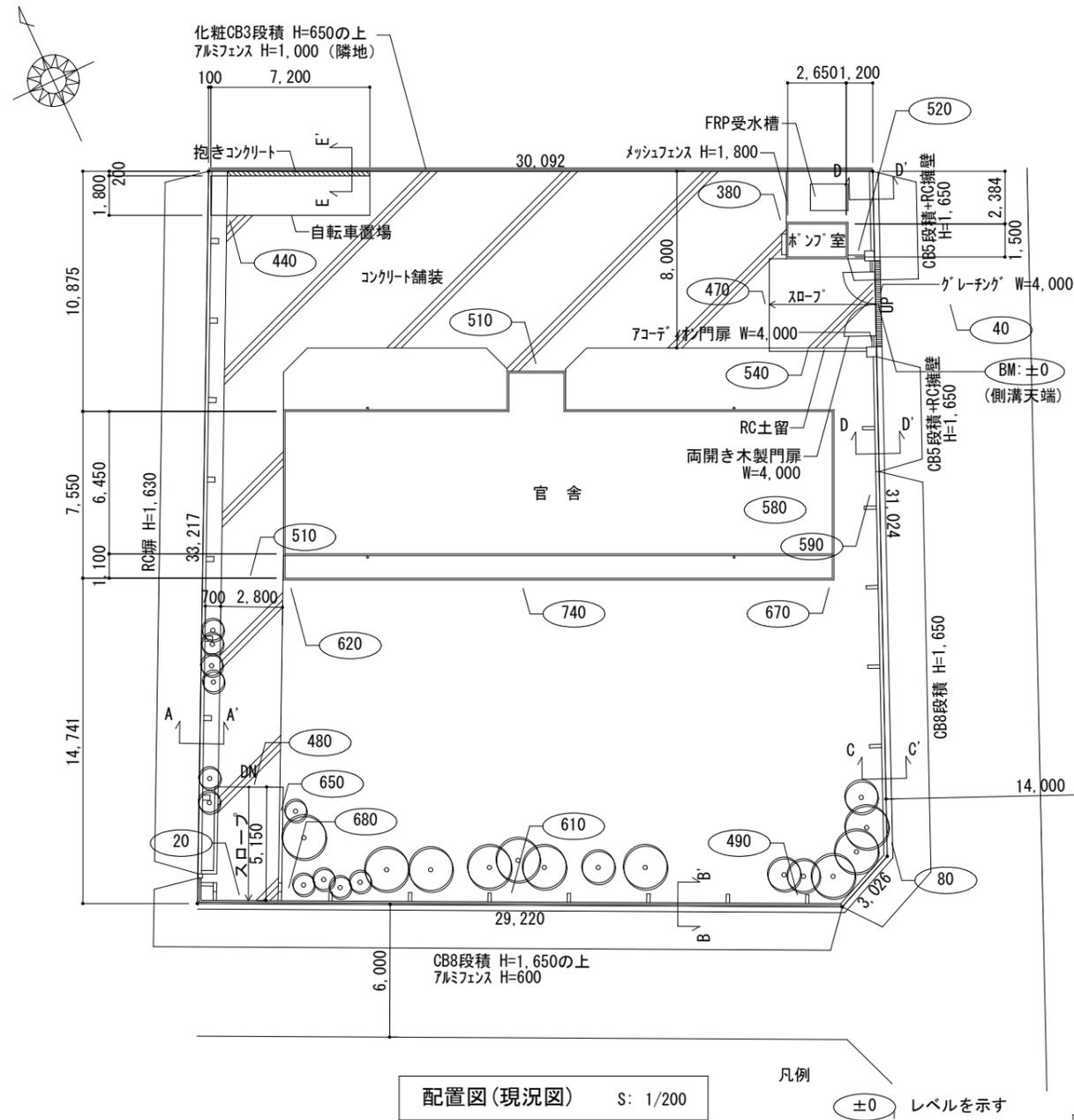


旧裁判所官舎解体工事

図面リスト					
建築工事				電気設備工事	
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A - 1	特記仕様書	S - 1	基礎伏図・基礎詳細図・1階床伏図	E - 1	電気設備1・2階平面図
A - 2	配置図(現況図)・各断面図・付近見取図・面積表・工事内容	S - 2	2・3階梁伏図	E - 2	電気設備3・4・R階平面図
A - 3	解体撤去図・各断面図	S - 3	4・R階梁伏図		
A - 4	仮設計画図・配置図(解体後)	S - 4	梁リスト	図面番号	機械設備工事
A - 5	仕上表	S - 5	スラブリスト・階段配筋図・設備架台詳細図	M - 1	系統図
A - 6	1~3階平面図	S - 6	1~3階壁配筋図	M - 2	配置図
A - 7	4~R階平面図	S - 7	4階壁配筋図	M - 3	1・2・3階平面図
A - 8	立面図・断面図			M - 4	4階・屋根平面図
A - 9	矩計図・階段詳細図			M - 5	平面詳細図1
A - 10	床伏図			M - 6	平面詳細図2
A - 11	天井伏図				
A - 12	建具指示図・建具表1				
A - 13	建具表2				
A - 14	ポンプ室・受水槽架台・自転車置場詳細図				

解体工事特記仕様書											
<p>I. 工事名 旧裁判所官舎解体工事</p> <p>II. 工事概要</p> <p>1. 工事場所 津市 西丸之内 地内</p> <p>2. 工事内容 下記建物等の解体 一式</p> <table border="1"> <tr> <td>建物（設備撤去含む）</td> <td>床面積</td> </tr> <tr> <td>官舎</td> <td>RC造地上4階 657.34㎡</td> </tr> <tr> <td>ホッパ室</td> <td>CB造平家建て 3.98㎡</td> </tr> <tr> <td>自転車置場</td> <td>S造平家建て 12.96㎡</td> </tr> </table> <p>付属物・外構ほか（設備撤去含む） 土間コンクリート、コンクリート舗装、擁壁、植栽、受水槽、外灯 等、特記ナキもの全て</p> <p>III. 解体工事仕様</p> <p>1. 共通仕様</p> <p>図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、建築物解体工事共通仕様書（国土交通大臣官房官庁営繕部監修、最新版）による。</p> <p>2. 特記仕様</p> <p>1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 特記事項に記載される内容が複数ある事項については○印の付いたものを適用し、※印の付いたものは適用しない。</p>		建物（設備撤去含む）	床面積	官舎	RC造地上4階 657.34㎡	ホッパ室	CB造平家建て 3.98㎡	自転車置場	S造平家建て 12.96㎡	<p>④ 発生材の処理等</p> <p>○作業着手までの期間に、発生材の処理等についての施工計画書を作成し、市監督員に提出し承諾を得ること。 ○再生資材の利用を図るもの ・アスファルトコンクリート塊 ○セメントコンクリート塊 ○建設発生木材</p> <p>○全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資材の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い、適切に処理すること。</p> <p>⑤ 三重県 産業廃棄物税</p> <p>⑥ 疑義</p> <p>※設計図書に明記のない場合は、市監督員と協議しその指示を受けてから施工すること。</p> <p>⑦ 工事時期</p> <p>※日曜日、祝日は、原則休工とする。</p> <p>集合時間は8時以降とし、作業時間については原則8時30分から午後5時までとする。ただし、市監督員の承諾を得た場合は、この限りでは無い。</p> <p>⑧ 官公庁手続</p> <p>※工事に必要な手続きは受注者が速やかに処理し、この手続きに関する諸費用は受注者負担とする。工事の遂行に影響のないよう努めること。</p> <p>⑨ 危険災害防止等</p> <p>※工事期間中、施設関係者、施設利用者、近隣居住者および周辺建物に危害を与えぬように十分注意すること。また、工事に伴う騒音、振動等により、周辺住民からの苦情があった場合は、工事を一時中断し誠意をもって地元調整を行い、工事の再開については、市監督員の承諾を得てから行うこと。 なお、万一、紛争が生じた場合は、受注者が誠意をもって対応すること。 近隣等との折衝はあらかじめその概要を市監督員に報告し、その経過については記録し、遅滞なく市監督員に報告すること。 ※工事作業日は、常時、交通整理のための誘導員を配備し、安全確保に努めること。</p> <p>⑩ 工事用進入路</p> <p>※重機搬出入、産業廃棄物搬出経路については事前に施工計画書を提出し市監督員の承諾を得ること。また、工事現場から搬出する土砂により工事用進入路を汚した場合は速やかに清掃を行うこと。</p> <p>⑪ 工事写真</p> <p>※着工前：敷地及び周辺の道路、建築物、工作物等の現況の撮影を行うこと。 ※工事中：進捗状況の撮影記録をすること。</p> <p>⑫ 完成写真</p> <p>※写真は着工前・施工中・完成を同一場所から黒板なしで撮影すること。</p> <p>⑬ 事故報告</p> <p>※工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに市監督員に通報するとともに、事故発生報告書を市監督員に速やかに提出すること。</p> <p>⑭ 提出書類</p> <p>※施工計画書、仮設計計画書、工事写真、工事日報、マニフェストの写し(A,B2,D票、及びE票)その他市監督員の指示するものとする。 ※施工計画書には、工事現場から産業廃棄物処理場までの運搬経路、産業廃棄物処理契約書の写し、産業廃棄物収集運搬業者及び産業廃棄物処理業者許可書の写し、その他市監督員の指示するものを添付すること。</p> <p>⑮ 不当介入を受けた場合の措置</p> <p>暴力団員等による不当介入（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱 第2条第1項第14号）を受けた場合の措置について (1)受注者は暴力団員等（三重県公共工事等暴力団等排除措置要綱第2条第1項第12号）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。 (2)(1)により三重県警察本部に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。発注者への報告は必ず文書で行うこと。 (3)受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。</p> <p>⑯ その他</p> <p>※作業着手までの期間に調査及び、施工計画書等を作成し、市監督員の承諾を得ること。 ※作業着手までの調査は、事前に施設管理者、市監督員の承諾を得ること。 ※市街地での工事であり、また、周辺に保育園等の施設があるため、騒音等には十分配慮すること。 ※南側道路については、午前9時まで及び午後4時以降は工事用車両の通行及び道路での作業はしないこと。 ※10月18日及び12月17日は休工とする。</p>	<p>⑯ その他</p> <p>※敷地内、周辺での作業・通行等は周辺住民の安全確保に十分配慮すること。 ※安全対策のため、作業終了時及び休工時は出入口を施錠すること。 ※作業着手前には、現況状況把握の為に破損箇所等があれば、市監督員の立会いのもと写真等に記録しておくこと。また、工事過程において、既存施設に破損等を与えた場合は、受注者の負担において速やかに復旧すると共に市監督員に報告すること。 ※設計書に明記がなくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるもの、並びに、取合いのはつり補修復旧は本工事に含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。 ※工事用車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※緊急且つ必要な場合において、市監督員以外（施設管理者等）が直接受注者に指示することがある。その場合は当該指示に従うこと。 ※廃材、残土等の搬出にあたっては、周辺道路を汚さないよう当然に無理な積み込みは行わないこと。 工事車両等の出庫時は、タイヤ清掃等を行うなど、工事敷地からの土砂の流出抑制に心掛けること。 ※喫煙は現場事務所内のみとし、現場内は禁煙とする。</p> <p>⑰ 地下埋設物の確認</p> <p>※地下埋設物の確認を監督員に受けること。確認時期は、監督員と協議して決定すること。</p>
建物（設備撤去含む）	床面積										
官舎	RC造地上4階 657.34㎡										
ホッパ室	CB造平家建て 3.98㎡										
自転車置場	S造平家建て 12.96㎡										
A. 一般共通事項											
	項目	特記事項									
1 一般共通事項	① 適用基準	<p>○国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（最新版）</p> <p>○国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（最新版）</p> <p>○国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築物解体工事共通仕様書・同解説」（最新版）</p> <p>○建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 ・（家屋調査業務）三重県業務委託共通仕様書</p> <p>○その他関係法令</p>									
	② 工事実績情報の登録等	<p>○受注者は受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、（財）日本建設情報総合センター（以下「JACIC」）が運営する工事実績情報サービス（CORINS）に、「CORINS入力システム」により当該工事に係るデータ登録を行わなければならない。データ登録は、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「通知書（登録のための確認のお願い）」を作成し、市監督員に登録内容の確認（併せて監督員の署名及びメールアドレスの記入も受ける。）を受けたうえ、受注時は契約締結後10日以内に、登録内容の変更時は変更契約締結後10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に、訂正時は適宜、JACICに対し登録申請を行わなければならない。 その後、JACICから「登録内容確認書」が受注者に届いた際には、当該書類を直ちに市監督員に提出しなければならない。 なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。 ただし、期間には土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する国民の祝日等は含まない。 ○受注者は、下請負に付する場合は、部分下請通知書を市監督員に提出しなければならない。 ○受注者は、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、工事関係者が見やすい場所と公衆の見やすい場所に掲げなければならない。また受注者は、施工体系図を別に定める様式により提出しなければならない。</p>									
	③ 建設副産物情報交換システムの利用	<p>○受注者は、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。 また、工事着手前にJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。</p>									
	④ 発生材の処理等	<p>○特別管理産業廃棄物 ※有（ ヒル石吹付材 ） 処理方法（ ） ・現場において再利用を図るもの（ ）</p> <p>○ 石綿含有産業廃棄物 ※ 有（ 平板・浴室・便所天井、小波ルト・自転車置場屋根 ）</p> <p>○ アスベスト成形板等解体時の留意点 1. 手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。 2. 可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。 3. 飛散されない様にする。こと。 4. 保護具及び作業着を着用すること。 5. 解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。 6. 事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。</p>									

<p>アルテック設計</p> <p>津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602</p>	<p>一級建築士 第177266号</p> <p>伊藤 公智</p>	<p>原因：A2</p>	<p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	<p>旧裁判所官舎解体工事</p>	<p>特記仕様書</p>	<p>A - 1</p>
						<p>_____</p>



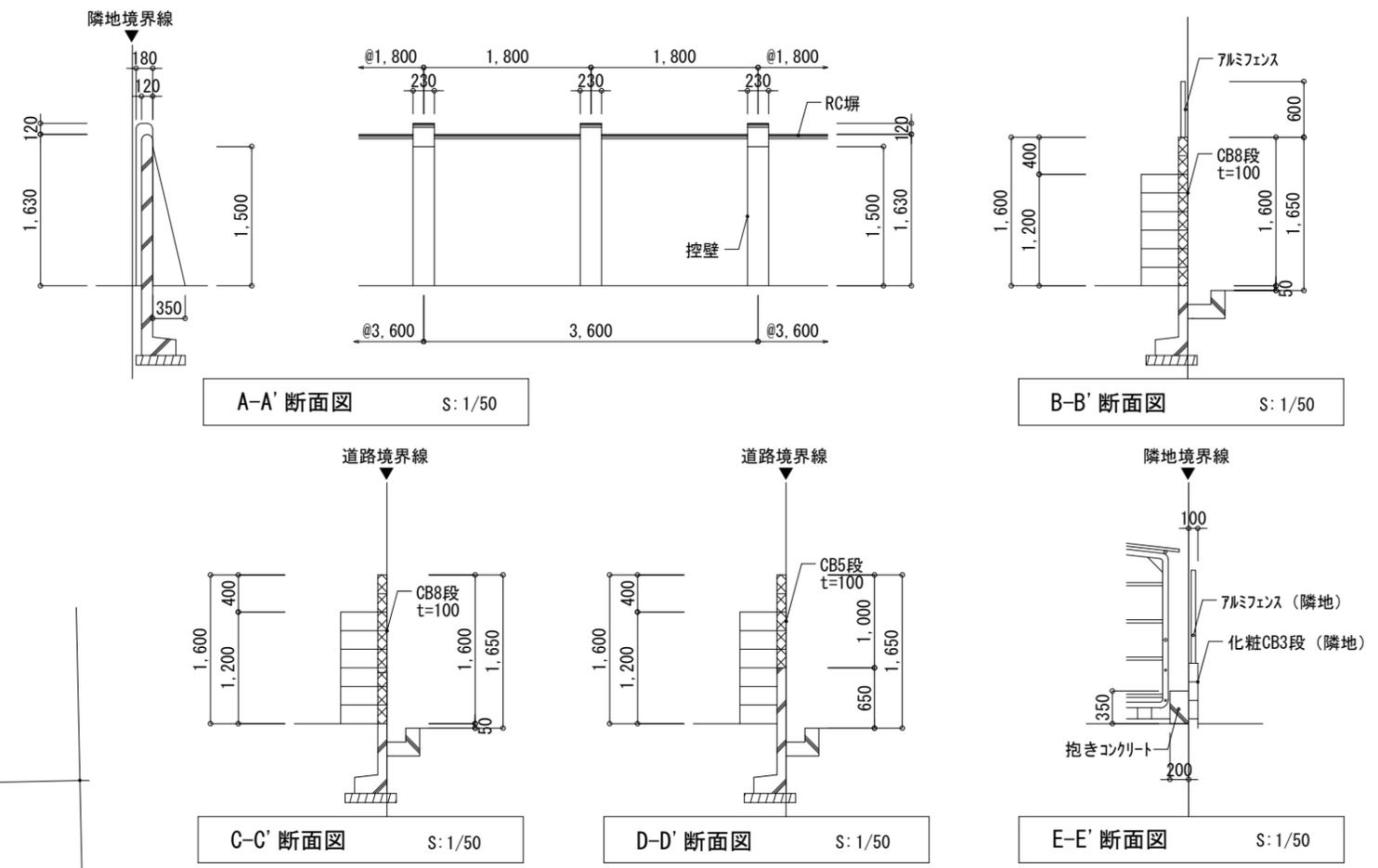
配置図(現況図) S: 1/200

面積表		
敷地面積		1,018.50 m ²
建築面積	官舎: 6.8×24.8 + 1.75×2.5 = 173.02 自転車置場: 1.8×7.2 = 12.96 ポンプ室: 2.65×1.5 = 3.98	189.96 m ²
延床面積	官舎: 657.34 自転車置場: 12.96 ポンプ室: 3.98	674.28 m ²

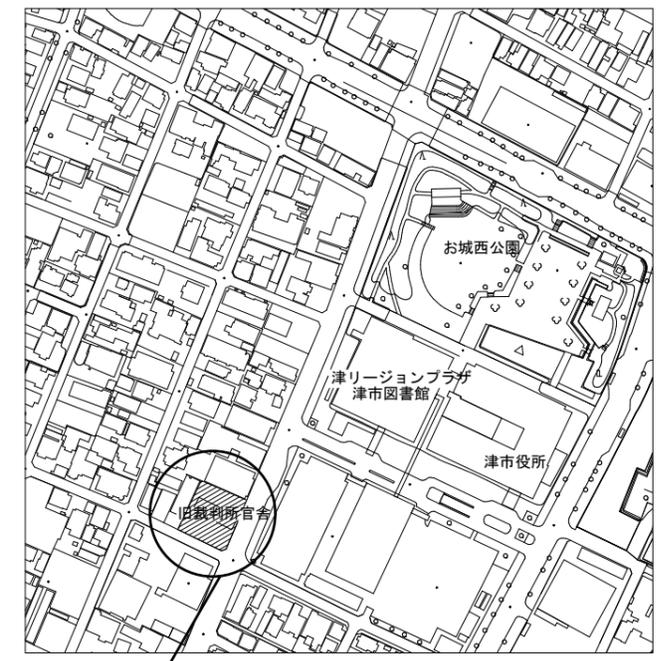
工事内容	
1. 官舎解体工事	・官舎 (RC造4階建)、ポンプ室 (CB造平家建)、自転車置場 (S造平家建)
2. 外構及び植栽撤去工事	・コンクリート舗装、植栽、CB塀及びフェンス [撤去] ・木製門扉、RC塀 (既設のまま)
3. アスベスト除去工事 (天井ヒル石)	

- ヒル石撤去時の注意事項
- ・ヒル石撤去の際は、飛散防止隔離養生を行うと共に、クリーンルーム、集塵機等の必要設備を設置すること。(各階2箇所×4階)
 - ・測定位置については、事前に監督員と協議すること。
 - ・撤去後のアスベストは特別産業廃棄物として積込、運搬、処分を行うこと。

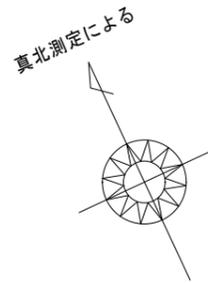
石綿粉塵濃度測定			
	測定名称	測定場所	測定点
処理作業前	測定1	処理作業室内	16
	測定2		
処理作業中	測定3	処理作業室内	16
	測定4	セキュリティゾーン入口	8
	測定5	負圧・除じん装置の排吹き出口	8
処理作業後	測定6	敷地境界	4方向各1点
	測定7	処理作業室内	16
	測定8	敷地境界	4方向各1点
計 72点			



A-A' 断面図 S: 1/50
B-B' 断面図 S: 1/50
C-C' 断面図 S: 1/50
D-D' 断面図 S: 1/50
E-E' 断面図 S: 1/50

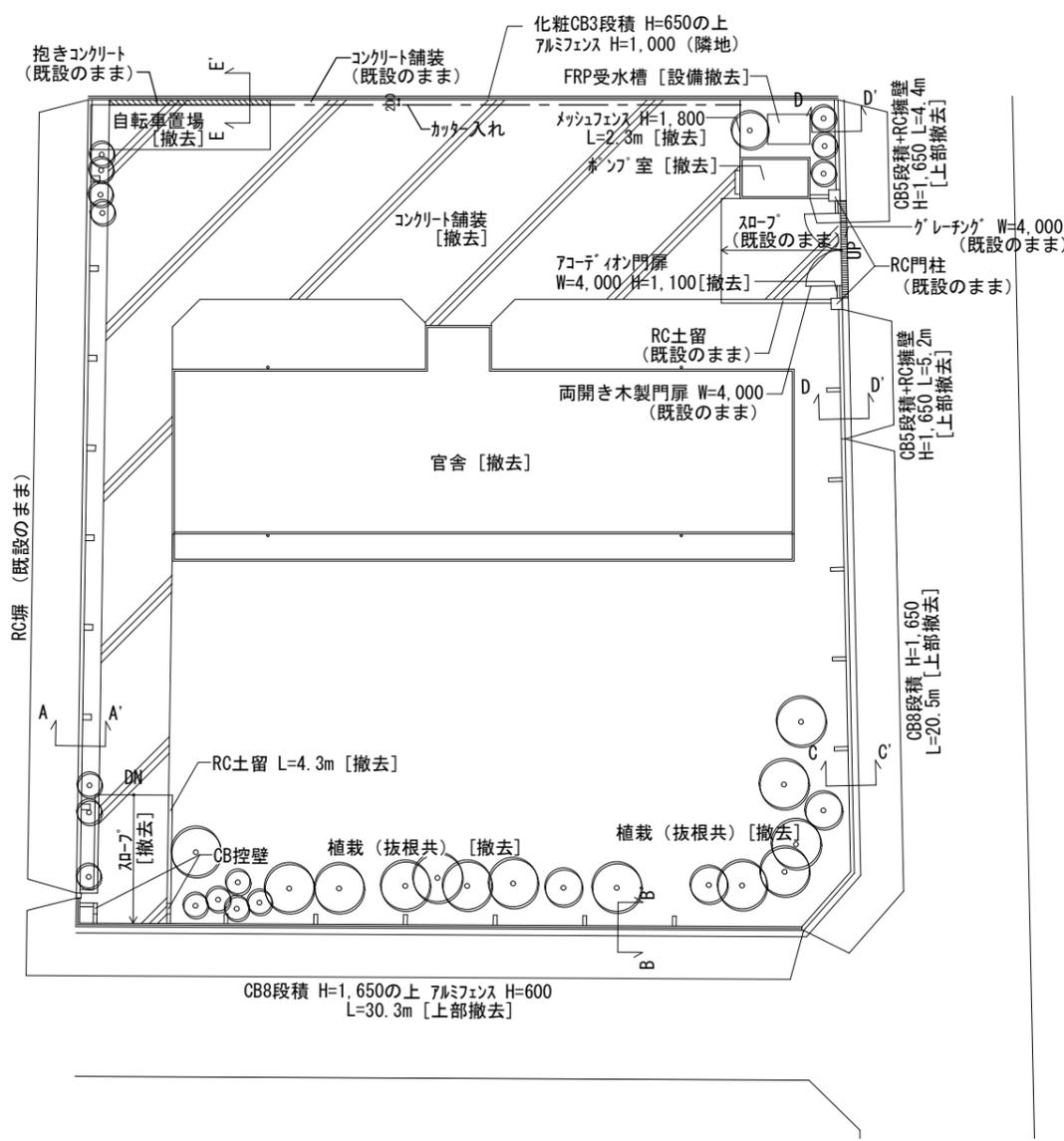


付近見取図

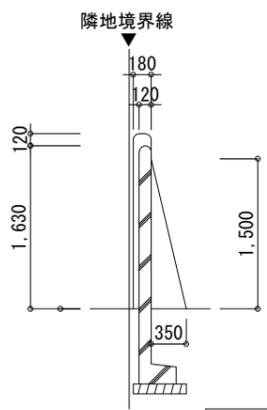


・場内撤去樹木

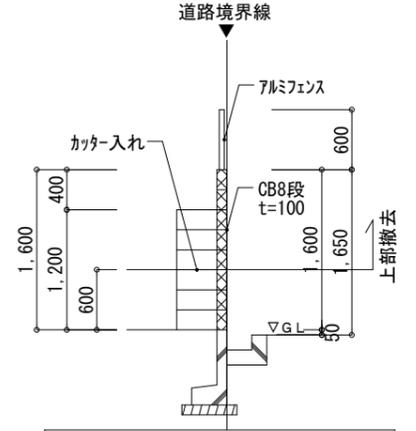
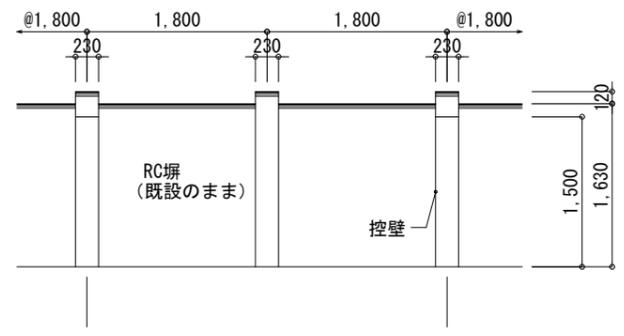
高木	幹周40cm以上	高さ3,000超え (伐根共)	16本
中木	幹周25~40cm	高さ1,500超え~3,000以下 (伐根共)	12本
低木	幹周15cm未満	高さ1,500以下 (伐根共)	9本
低木密植栽		(伐根共)	15.0㎡



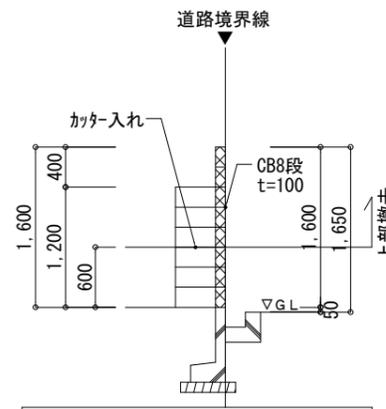
解体撤去図 S: 1/200



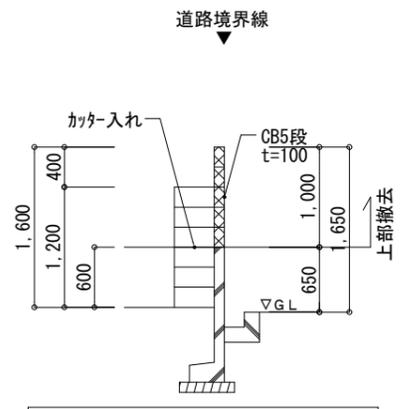
A-A' 断面図 S: 1/50



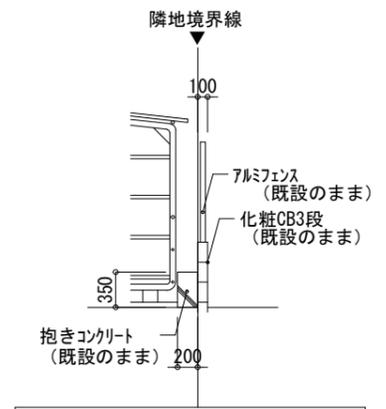
B-B' 断面図 S: 1/50



C-C' 断面図 S: 1/50

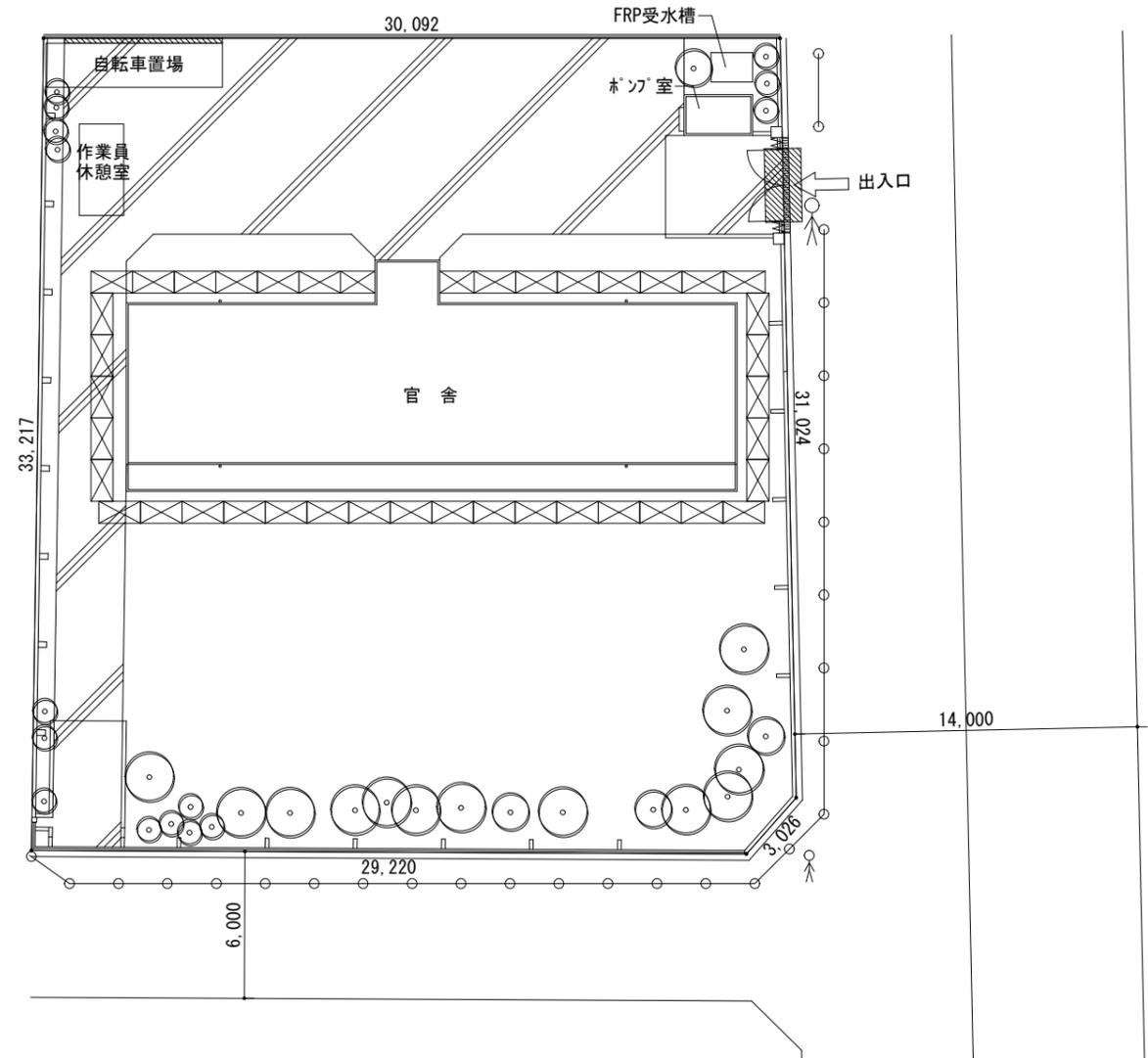
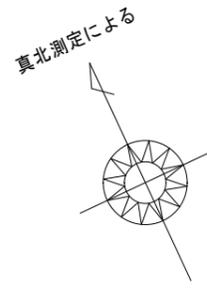


D-D' 断面図 S: 1/50



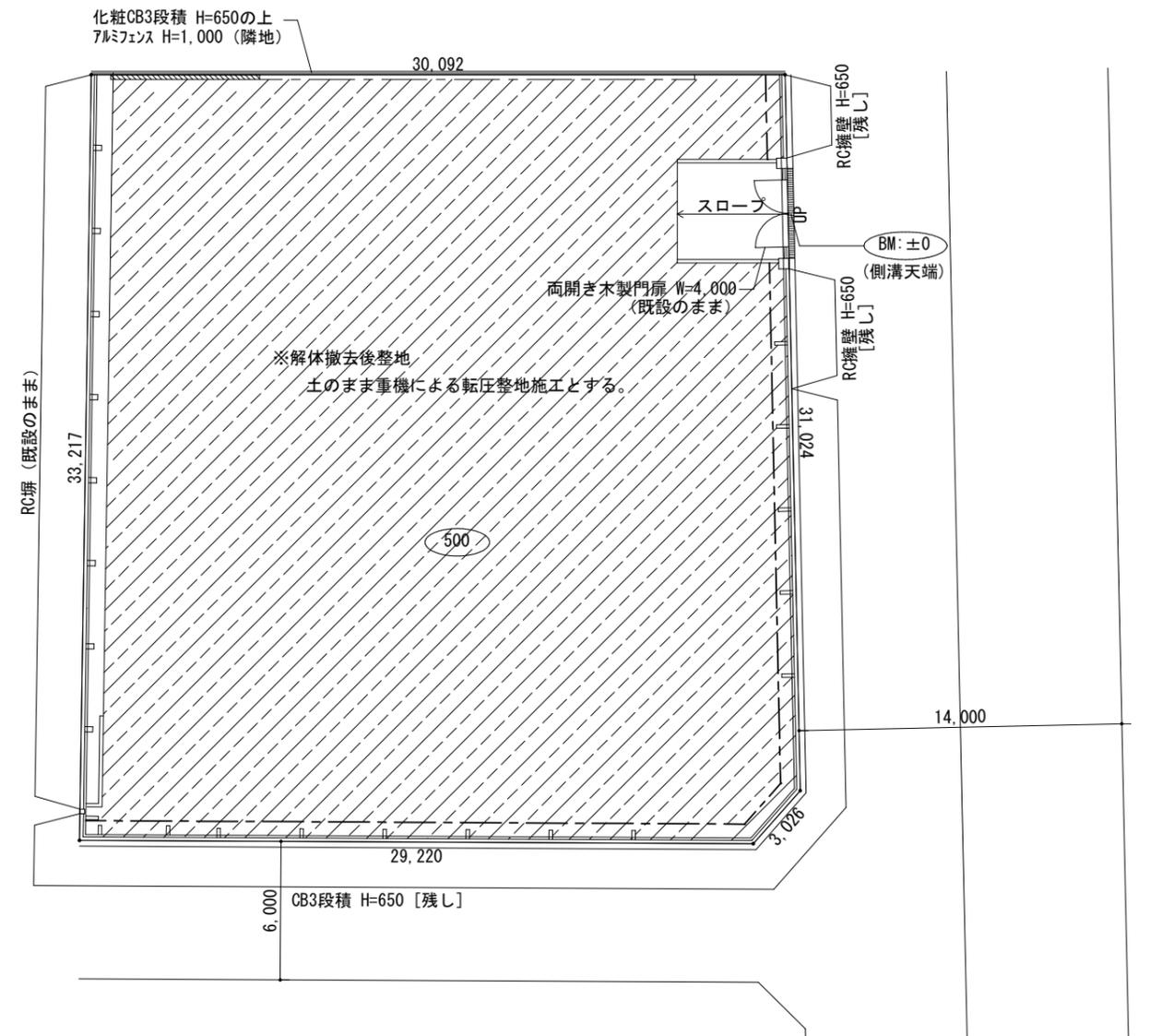
E-E' 断面図 S: 1/50

※擁壁撤去跡天端については、適正に処理すること。



仮設計画図 S: 1/200

- 凡例
- 枠組本足場を示す。
※ 防音シートを張る事。
 - 交通整理員を示す。
 - 鉄板敷き t=22 (杭引抜き時の作業範囲含む)
 - コンパを示す。(道路側から作業する場合の安全対策)



配置図(解体後) S: 1/200

- 凡例
- レベルを示す
 - 防護柵: 切り丸太杉杭 H=1,800 @1,800 末口φ60 (見え掛かりH=1,200) トラロープ3段張り

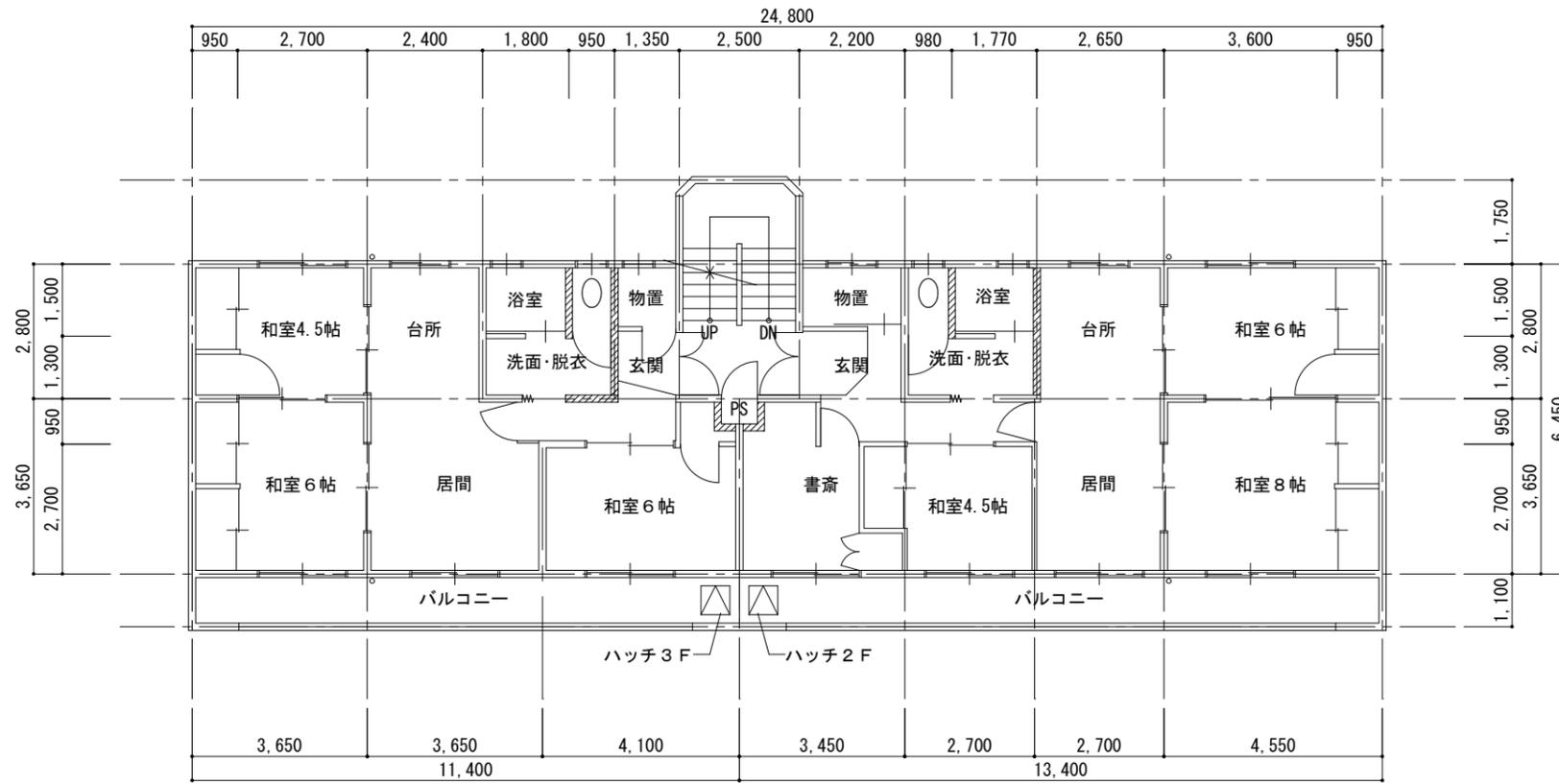
外部仕上				付属建物仕上		 アスベスト含有建材+吹付を示す		参考
外 壁	巾木：モルタル金コテ押え 壁：コンクリート打放し + アクリルリシン吹付け	床下換気口	KJ型 鋳鉄製 170×420 コールタール焼付け	ポンプ室	補強コンクリートブロック造	自転車置場	鉄骨造	
屋 根	コンクリート金コテ押え + アスファルト露出防水 シルバー吹付け + 端部：アルミ押え金物	面 台	防水モルタル押え	ブロック	厚150 C種 両面化粧積	鉄 部	OP	
庇	モルタル押え	建 具	鋼製建具	フェンス	H=1,800 L=7.95m	屋 根	小波スレート葺き（石綿含有）	
階段室屋根	防水モルタル押え	物干金物	KJ型 丸鋼OP	屋 根	防水モルタル	床	コンクリート金コテ押え	
バルコニー	床：防水モルタル押え 巾木、笠木：モルタルコテ押え	手 摺	スチールOP	床	コンクリート金コテ押え	壁	波形ポリエステル板	
	壁、軒裏面：コンクリート打放し + アクリル系リシン吹付け	堅 樋	硬質塩ビ	建 具	アルミ片開き戸 W:800×H:1,500(ガラリ・施錠付き)			

内部仕上

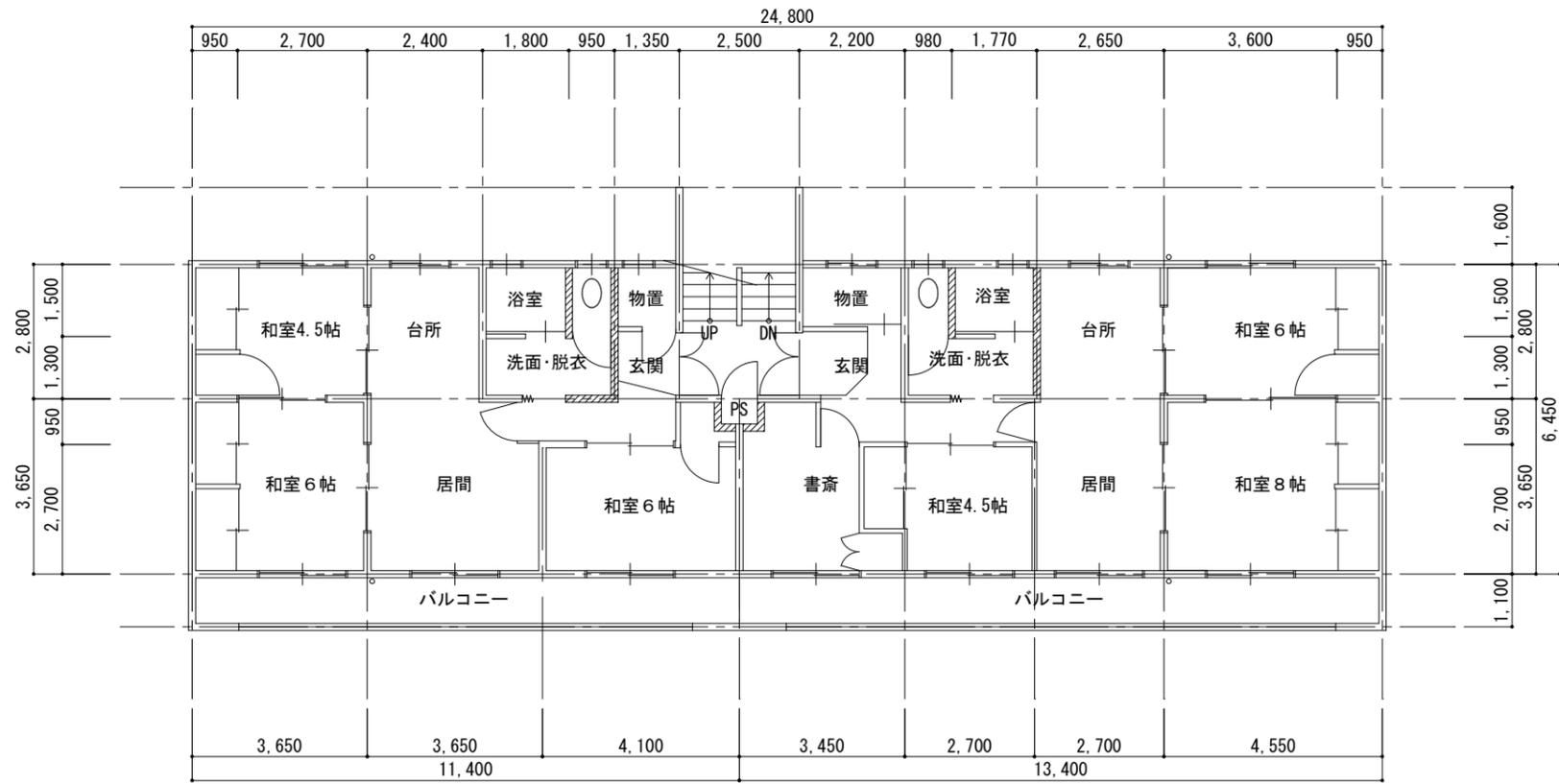
西側 ※ 2F、4F天井は化粧PBにて施工有り(西側のみ)						
室 名	床	巾 木	腰	壁	天 井	備 考
玄 関	防水モルタル塗り	防水モルタル塗り	モルタルコテ押えAEP塗装 一部 化粧合板 t=4	モルタルコテ押え AEP塗装 一部 化粧合板 t=4	コンクリート打放し ヒル石吹付け（一般階） 石膏ボード t=9 ヒル石吹付け（最上階）	下駄箱 傘立て付（KJ型）
ホール	寄木合板	ラワン OS H=60	同上	同上	同上	
廊 下	同上	同上	同上	同上	同上	
洗濯、脱衣、洗面	同上	同上	モルタルコテ押えAEP塗装	モルタルコテ押え AEP塗装	平板 t=5 ヒル石吹付け	防水パン、洗面化粧台、タオル掛け、シンクキャビネット、アコーディオンカーテン
便 所	モルタルコテ押え 長尺シート張	同上	同上	同上	平板 t=5 VP塗装（石綿含有）	タオル掛け
浴 室	モザイクタイル張り	半磁器100角タイル	半磁器100角タイル	半磁器100角タイル	同上	バランス釜、浴槽、スノコ板（プラ製）
台 所	寄木合板	ラワン OS H=60	モルタルコテ押えVP塗装 一部 半磁器100角タイル	モルタルコテ押え VP塗装 一部 半磁器100角タイル	コンクリート打放し ヒル石吹付け（一般階） 石膏ボードt=9 ヒル石吹付 + 木下地 化粧石膏ボード t 9（最上階）	流し台、吊戸棚、水切棚、換気扇、カーテンレール
居 間	同上	同上	モルタルコテ押え 多彩色ペンキ	モルタルコテ押え 多彩色ペンキ	同上	クーラー用スリーブ、本棚、カーテンレール（ W ）
和室6.0帖	タタミ 一部 フローリング	タタミ寄せ	（モルタルコテ押え / 合板 t=4）+ ビニールクロス張り	同左	コンクリート打放し ヒル石吹付け（一般階） 石膏ボード t=9 ヒル石吹付け（最上階）	カーテンレール（ W ）
和室6.0帖	タタミ	同上	モルタルコテ押え ビニールクロス張り	同左	同上	クーラー用スリーブ、カーテンレール（ W ）
和室4.5帖	同上	同上	（モルタルコテ押え / 断熱材裏打合板 t=25）+ ビニールクロス張り	同左	同上	障子

東側						
室 名	床	巾 木	腰	壁	天 井	備 考
玄 関	防水モルタル塗り	防水モルタル塗り	モルタルコテ押えAEP塗装 一部 化粧合板 t=4	モルタルコテ押え AEP塗装 一部 化粧合板 t=4	コンクリート打放し ヒル石吹付け（一般階） 石膏ボード t=9 ヒル石吹付け（最上階）	下駄箱 傘立て付（KJ型）
ホール	寄木合板	ラワン OS H=60	同上	同上	同上	
廊 下	同上	同上	同上	同上	同上	
洗濯、脱衣、洗面	同上	同上	モルタルコテ押えAEP塗装	モルタルコテ押え AEP塗装	平板 t=5 ヒル石吹付け	防水パン、洗面化粧台、タオル掛け、シンクキャビネット、アコーディオンカーテン
便 所	モルタルコテ押え 長尺シート張	同上	同上	同上	平板 t=5 VP塗装（石綿含有）	タオル掛け
浴 室	モザイクタイル張り	半磁器100角タイル	半磁器100角タイル	半磁器100角タイル	同上	バランス釜、浴槽、スノコ板（プラ製）
台 所	寄木合板	ラワン OS H=60	モルタルコテ押えVP塗装 一部 半磁器100角タイル	モルタルコテ押え VP塗装 一部 半磁器100角タイル	コンクリート打放し ヒル石吹付け（一般階） 石膏ボードt=9 ヒル石吹付 + 木下地 化粧石膏ボード t 9（最上階）	流し台、吊戸棚、水切棚、換気扇、カーテンレール
居 間	同上	同上	モルタルコテ押え 多彩色ペンキ	モルタルコテ押え 多彩色ペンキ	同上	クーラー用スリーブ、カーテンレール（ W ）
書 斎	同上	同上	（モルタルコテ押え / 合板 t=4）+ ビニールクロス張り	同左	コンクリート打放し ヒル石吹付け（一般階） 石膏ボード t=9 ヒル石吹付け（最上階）	本棚×2、カーテンレール（ W ）
和室8.0帖	タタミ	タタミ寄せ	モルタルコテ押え ビニールクロス張り	同左	同上	クーラー用スリーブ、カーテンレール（ W ）
和室6.0帖	同上	同上	（モルタルコテ押え / 断熱材裏打合板 t=25）+ ビニールクロス張り	同左	同上	障子
和室4.5帖	同上	同上	（モルタルコテ押え / 合板 t=4）+ ビニールクロス張り	同左	同上	カーテンレール（ W ）

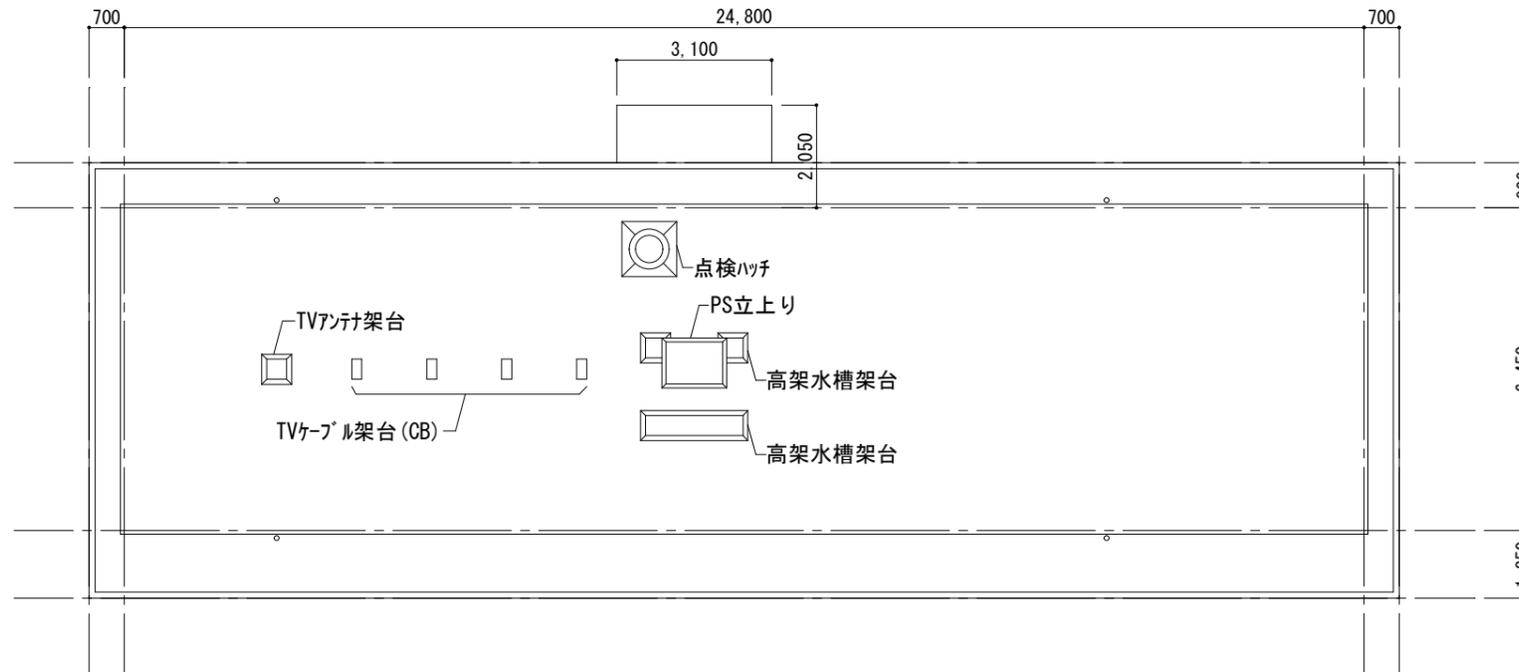
共 通						
部 位	仕 上	仕 上	仕 上	仕 上	仕 上	備 考
押入、物入	合板 t=5.5	雑巾摺	合板 t=3 + 断熱材裏打合板 t=25	合板 t=3 + 断熱材裏打合板 t=25	コンクリート打放し（一般階） 合板 t=3（最上階）	中段、天袋付き
物 置	モルタルコテ押え	モルタルコテ押え H=60	コンクリート打放し 一部 化粧CB	コンクリート打放し 一部 化粧CB	コンクリート打放し	棚
階段室	防水モルタル塗り	防水モルタル塗り	モルタル刷毛引き アクリル系リシン吹付け	モルタル刷毛引き アクリル系リシン吹付け	コンクリート打放し アクリル系リシン吹付け	手摺、腰：モルタル押えVP塗装、笠木：モルタルコテ押え 集合郵便受：SUS W=1,290 H=514 D=140
P S	モルタルコテ押え	化粧CB	化粧CB	化粧CB	コンクリート打放し	



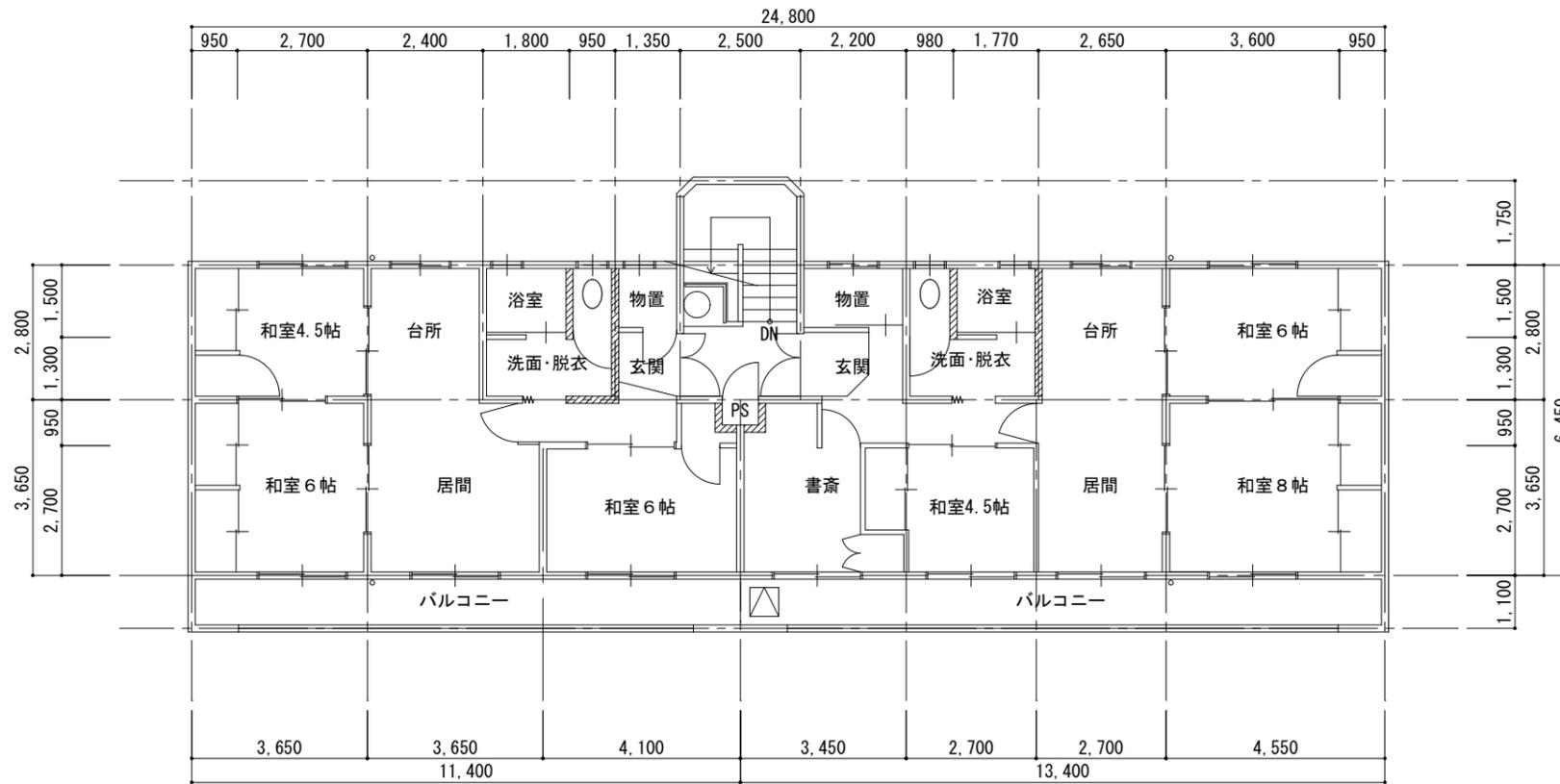
2、3階平面図 S:1/100



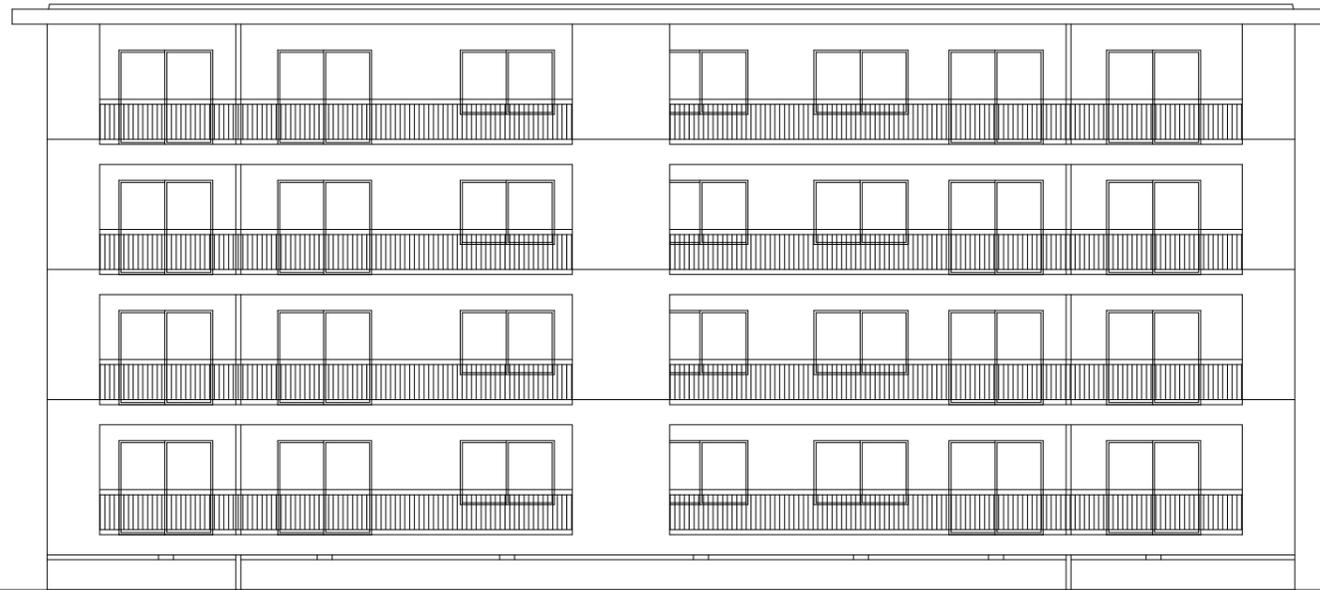
1階平面図 S:1/100



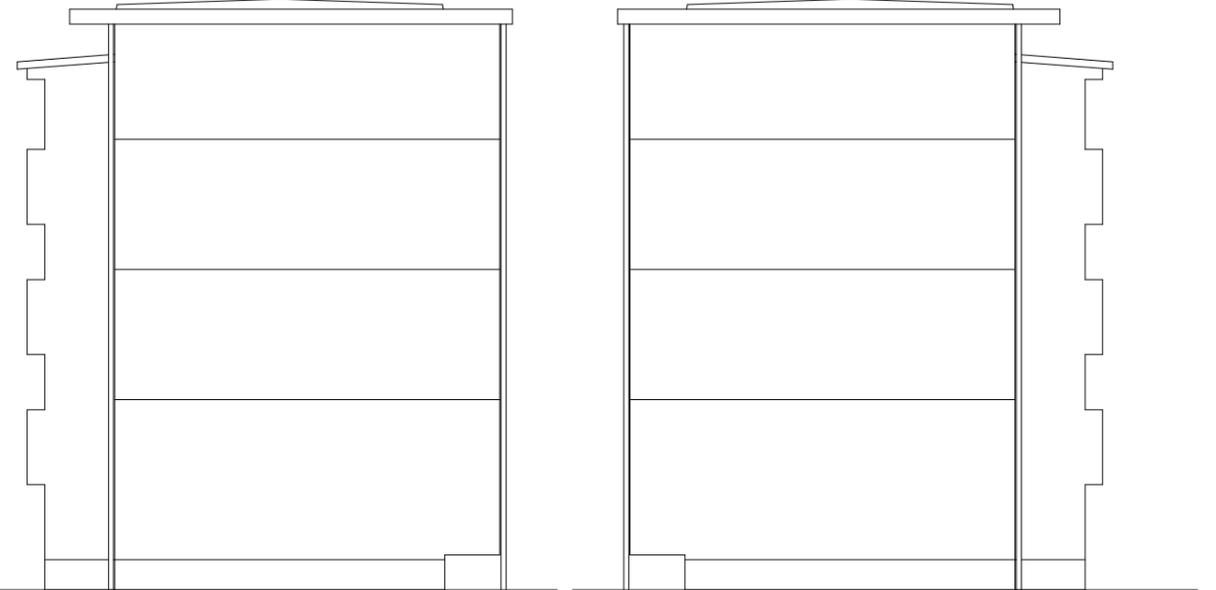
R階平面図 S: 1/100



4階平面図 S: 1/100

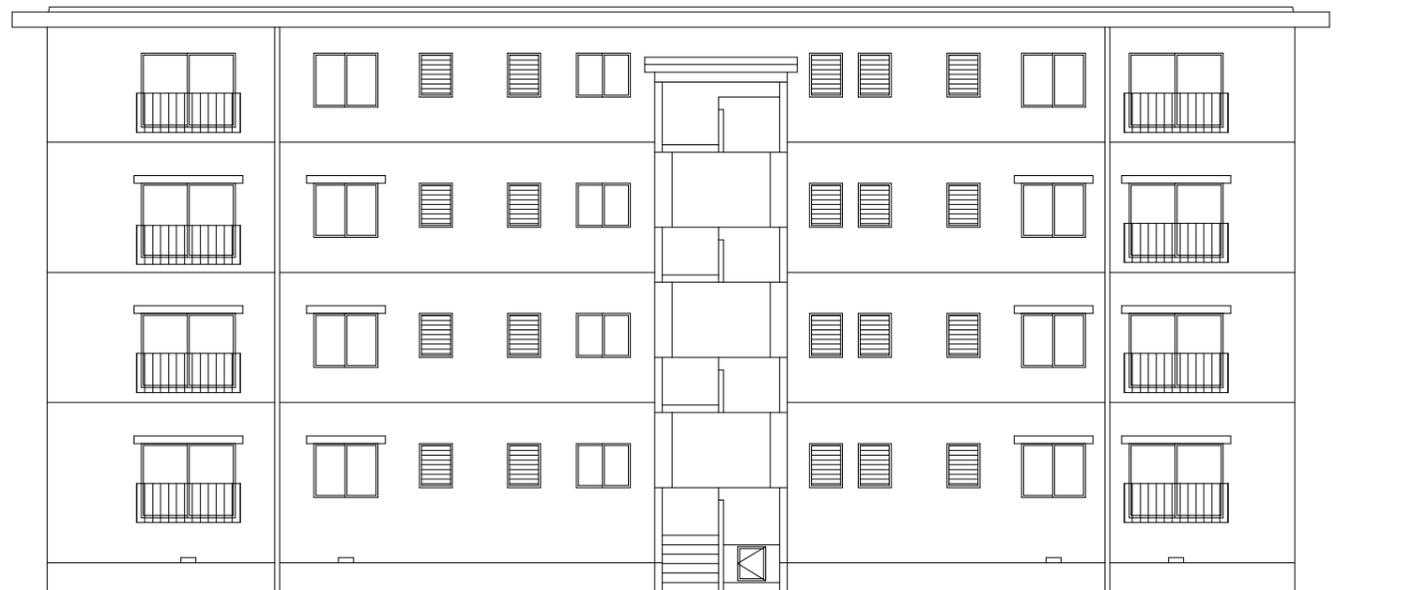


南立面图 S: 1/100

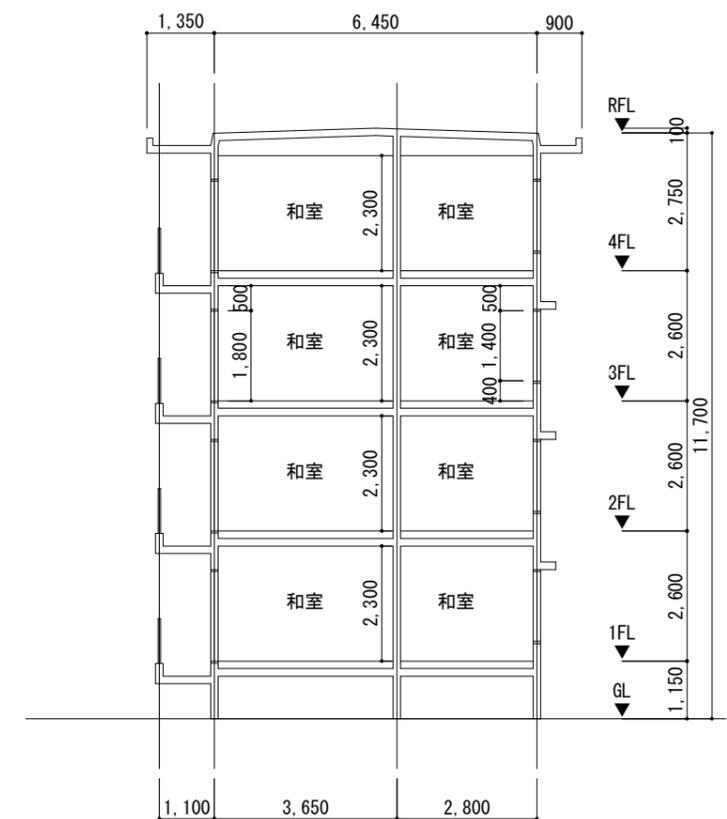


西立面图 S: 1/100

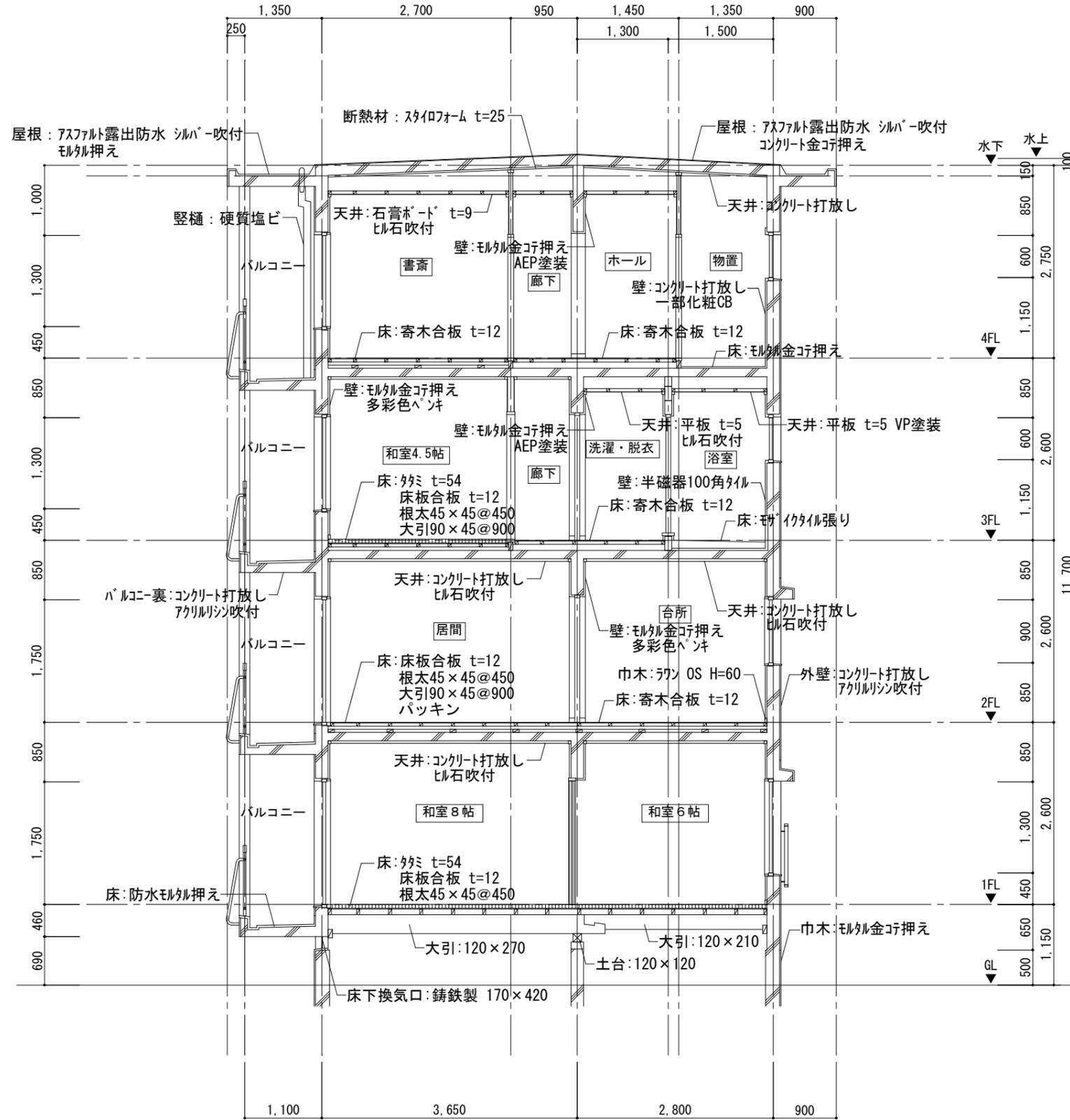
東立面图 S: 1/100



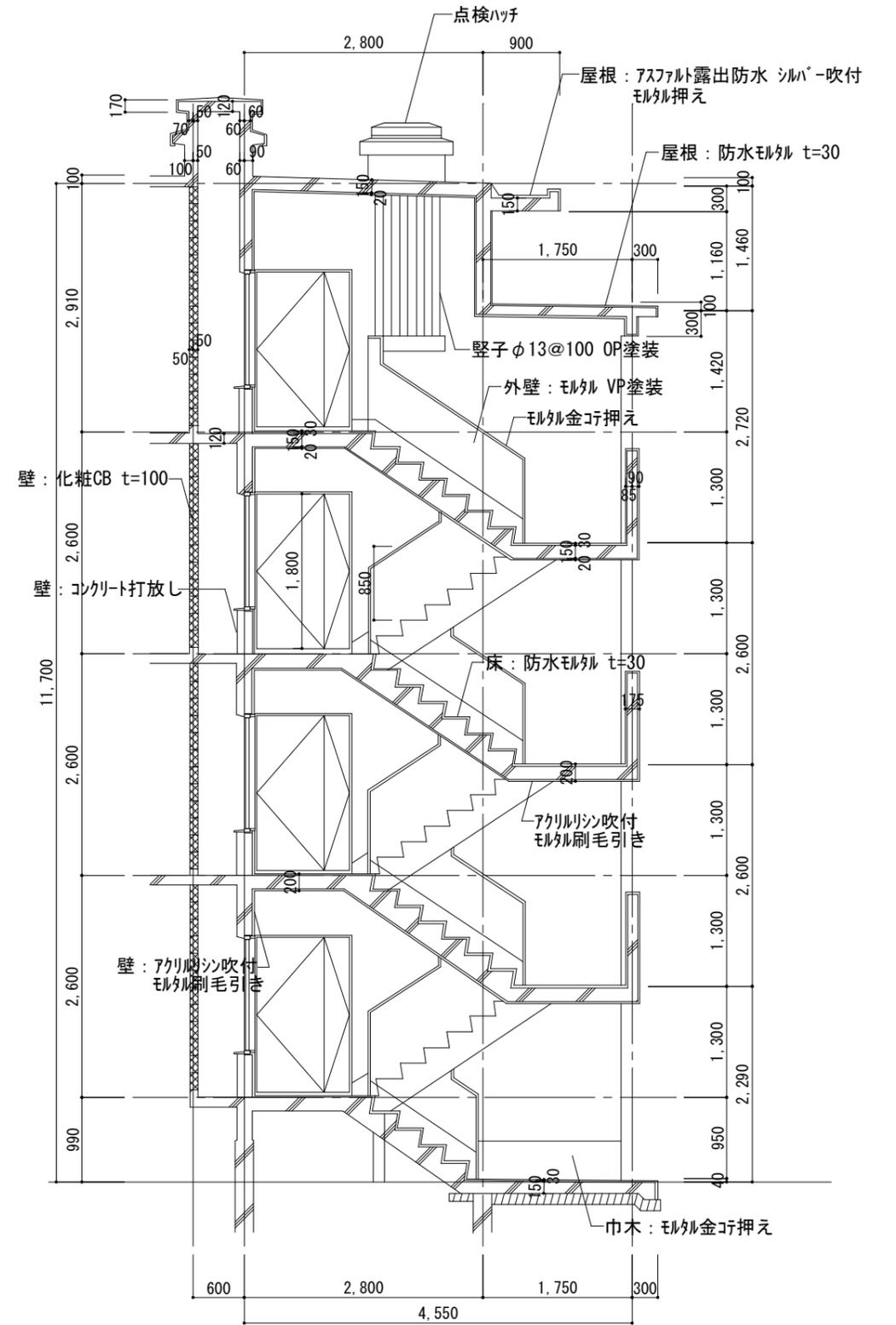
北立面图 S: 1/100



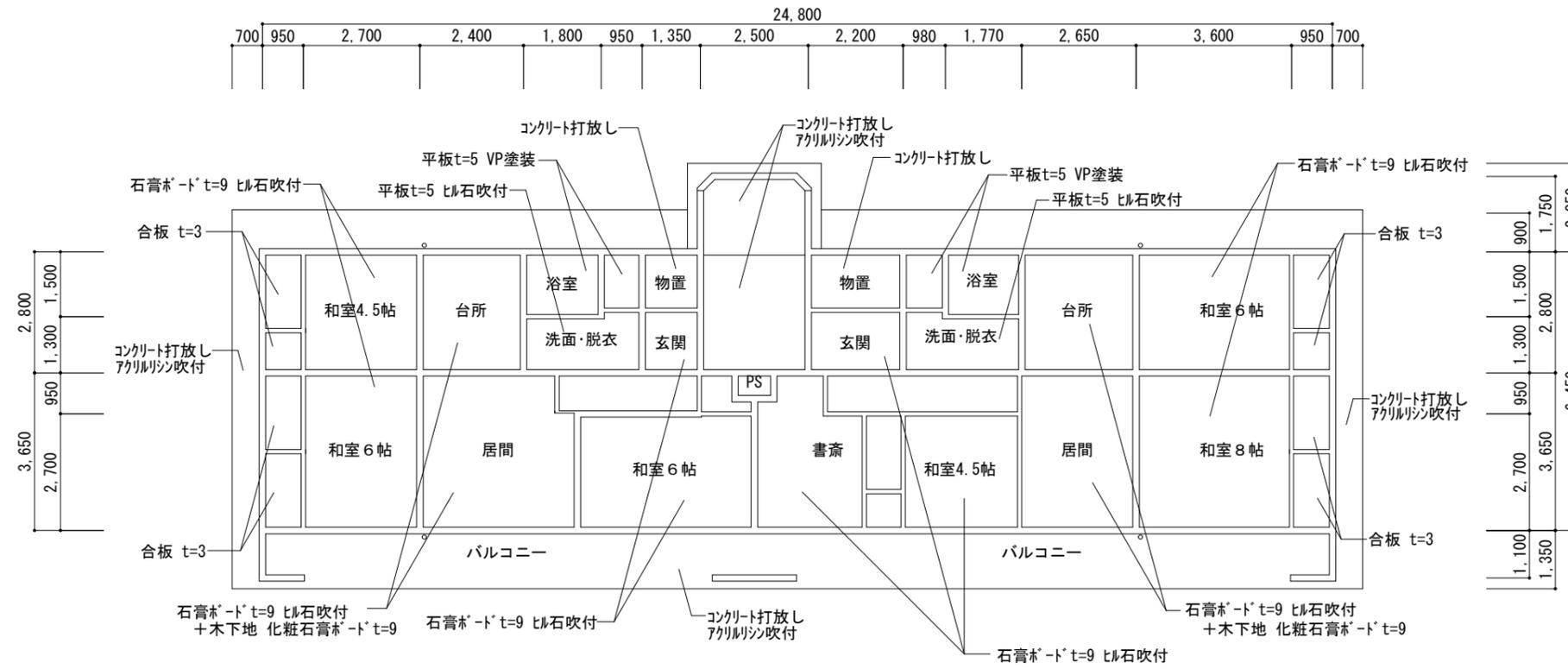
断面图 S: 1/100



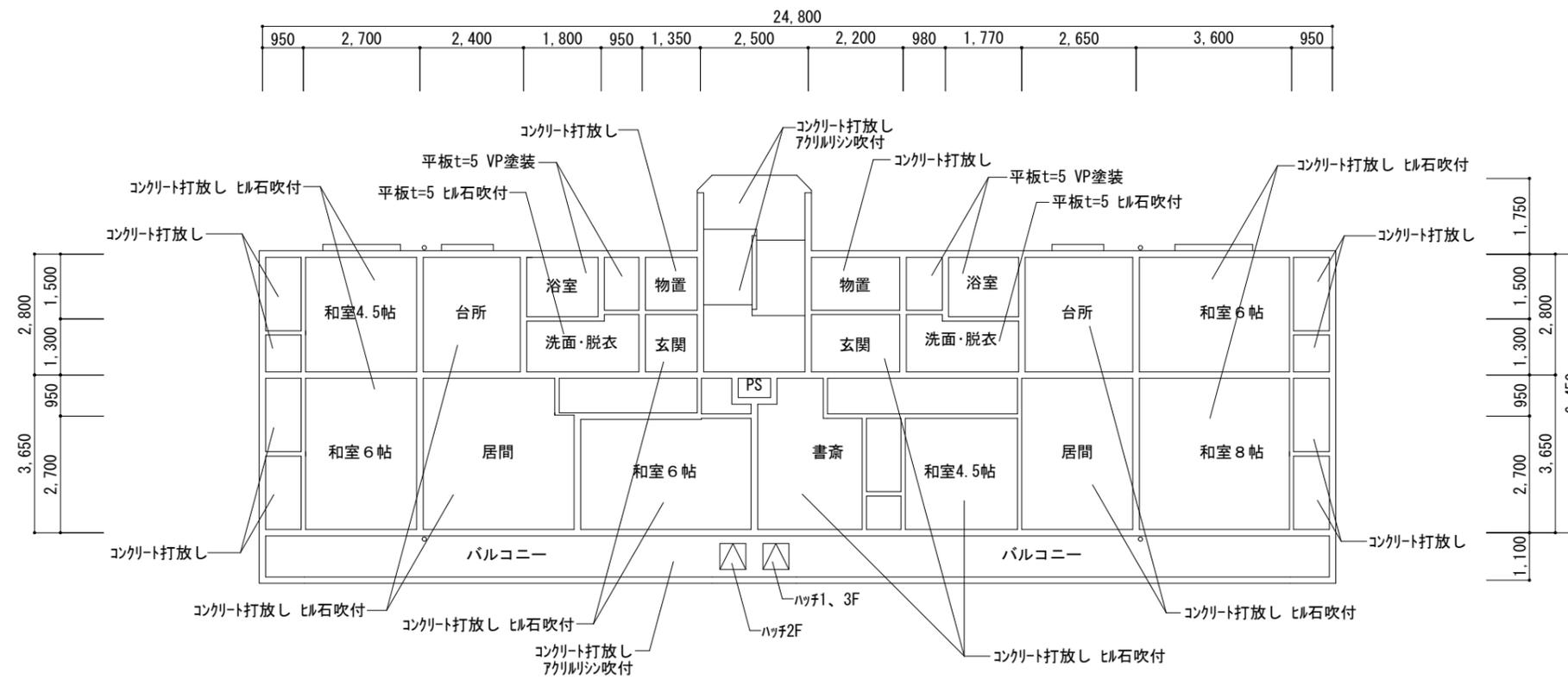
矩計図 S: 1/50



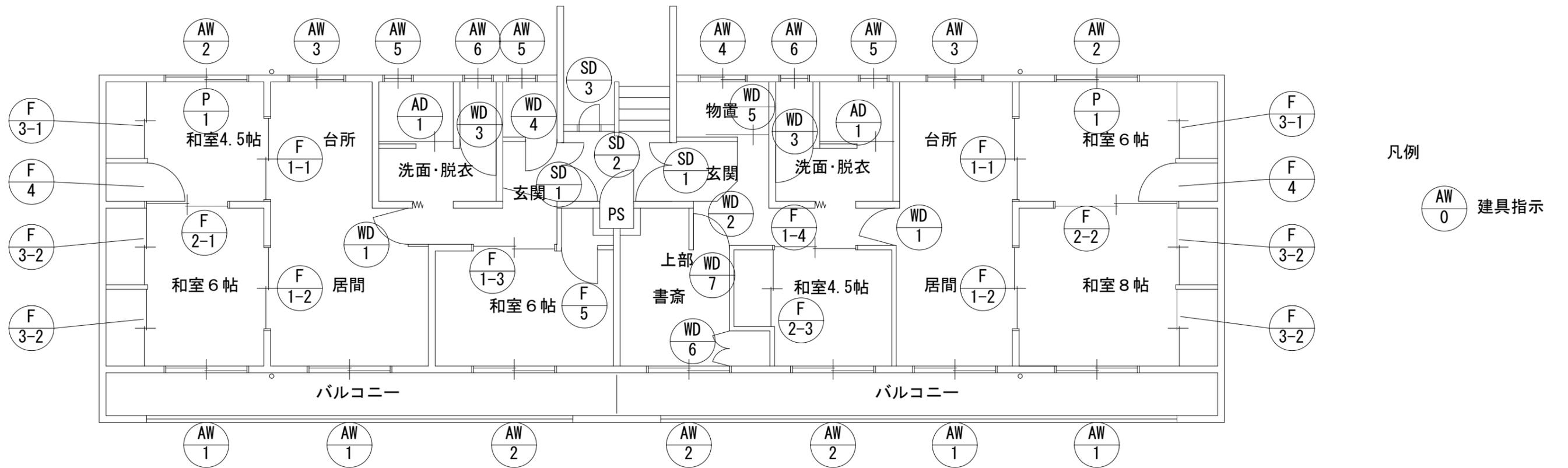
階段詳細図 S: 1/50



4階天井伏図 S: 1/100



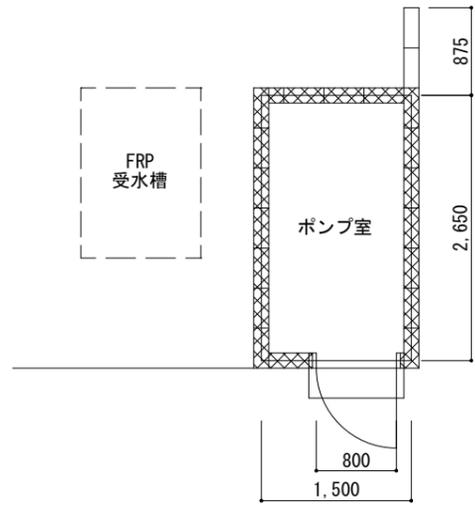
1~3階天井伏図 1/100



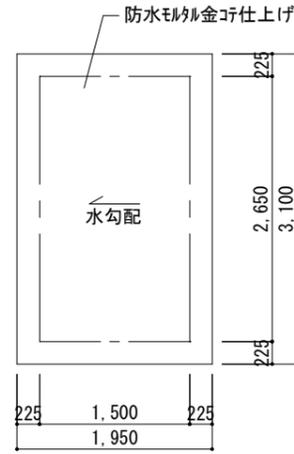
建具指示図 S: 1/100

番号	名称	AW-1	AW-2	AW-3	AW-4	AW-5	AW-6
		引違いアルミサッシ	引違いアルミサッシ	引違いアルミサッシ	引違いアルミサッシ	可動ガラリ	可動ガラリ
姿図							
場所		居間、和室6.0帖、8.0帖	和室6.0帖、4.5帖	台所	物入	浴室。物入	便所
箇所		4 × 4階 = 16ヶ所	5 × 4階 = 20ヶ所	2 × 4階 = 8ヶ所	1 × 4階 = 4ヶ所	3 × 4階 = 12ヶ所	2 × 4階 = 8ヶ所
見込み		60	60	60	60		
仕上		防錆処理	防錆処理	防錆処理	防錆処理	防錆処理	防錆処理
ガラス		上段：FL-3 下段：F-3 片引小窓：FL-5	FL-3 片引小窓：FL-5	F-4	F-4		
金物		クレセント、他一式	クレセント、他一式	クレセント、他一式	クレセント、他一式	付属金物一式	付属金物一式

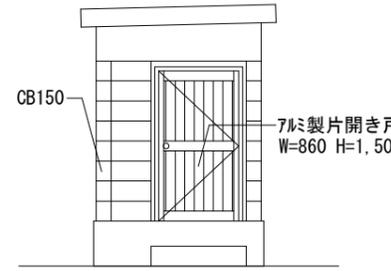
番号	名称	AD-1	引違いアルミサッシ	SD-1	スチールフラッシュドア	SD-2	スチールアングルドア	SD-3	スチールアングルドア	WD-1	片開きベニヤフラッシュ戸	WD-2	片開きベニヤフラッシュ戸	参考
姿図	SL													
場所		浴室		玄関ドア		PS点検ドア		階段室		居間		書斎		
箇所		2 × 4階 = 8ヶ所		2 × 4階 = 8ヶ所		1 × 4階 = 4ヶ所		1ヶ所		2 × 4階 = 8ヶ所		1 × 4階 = 4ヶ所		
見込み				86		86		50		36		36		
仕上		防錆処理		OP		OP		OP		化粧合板		化粧合板		
ガラス		F-4								F-4				
金物		クレセント、他一式		握り玉付シリンダー錠、ピボットヒンジ、ドアチェック 用心鎖、フランス落し、防振ゴム、ドアスコープ、他一式		丁番、回転引手、他一式		丁番、回転引手		握り玉、戸当り、丁番、他一式		サムターン付握り玉、戸当り、丁番、他一式		
番号	名称	WD-3	片開きベニヤフラッシュ戸	WD-4	親子開きベニヤフラッシュ戸	WD-5	片引きベニヤフラッシュ戸	WD-6	両開きベニヤフラッシュ戸	WD-7	引違いベニヤフラッシュ戸	P-1	障子	
姿図	SL													
場所		便所		物置		物置		書斎		書斎		和室6.0帖、4.5帖		
箇所		2 × 4階 = 8ヶ所		1 × 4階 = 4ヶ所		1 × 4階 = 4ヶ所		1 × 4階 = 4ヶ所		1 × 4階 = 4ヶ所		2 × 4階 = 8ヶ所		
見込み		36		36		36		36		33		33		
仕上		化粧合板		化粧合板 裏面ベニヤ		化粧合板 裏面ベニヤ		化粧合板 裏面ベニヤ		化粧合板 裏面ベニヤ				
ガラス		F-4										和紙		
金物		サムターン付握り玉、丁番、他一式		握り玉、フランス落し、丁番、他一式		舟底引手、戸車、他一式		取手、ローラーキャッチ、丁番、他一式		舟底引手、他一式				
番号	名称	F-1-1~4	フスマ	F-2-1~3	フスマ	F-3-1、2	フスマ	F-4	フスマ	F-5	フスマ			
姿図	SL	1-1 : W=1,687 2 × 4階 = 8ヶ所 1-2 : W=1,695 2 × 4階 = 8ヶ所 1-3 : W=1,752 1 × 4階 = 4ヶ所 1-4 : W=1,685 1 × 4階 = 4ヶ所		2-1 : W=1,685 1 × 4階 = 4ヶ所 2-2 : W=2,570 1 × 4階 = 4ヶ所 2-3 : W=1,685 1 × 4階 = 4ヶ所		3-1 : W=1,667 2 × 4階 = 8ヶ所 3-2 : W=1,652 4 × 4階 = 16ヶ所								
場所		和室6.0帖、4.5帖		和室8.0帖、6.0帖、4.5帖押入		和室押入		和室6.0帖、4.5帖		和室6.0帖				
箇所								2 × 4階 = 8ヶ所		1 × 4階 = 4ヶ所				
見込み		33		18		18		18		18				
仕上		和室側：新鳥の子紙 枠：桑マガイ 廊下側：化粧合板		新鳥の子紙 枠：桑マガイ		新鳥の子紙 枠：桑マガイ		新鳥の子紙 枠：桑マガイ		新鳥の子紙 枠：桑マガイ				
ガラス														
金物		和室側：丸型引手 片面：舟底引手		丸型引手		丸型引手、他一式		フスマ用取手、ローラーキャッチ、丁番、他一式		フスマ用取手、ローラーキャッチ、丁番、他一式				



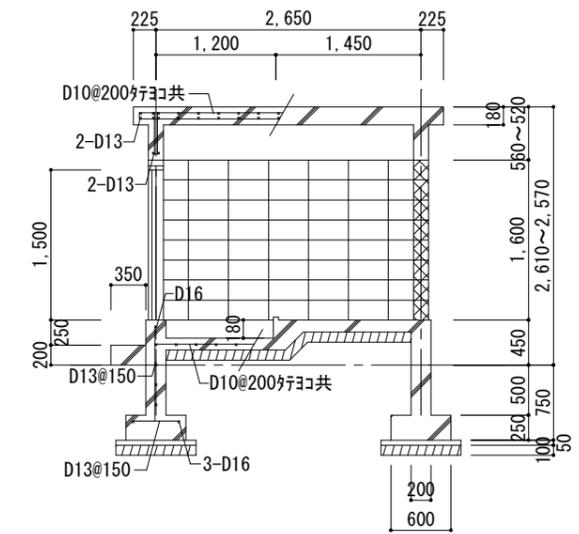
平面図 S: 1/50



屋根伏図 S: 1/50

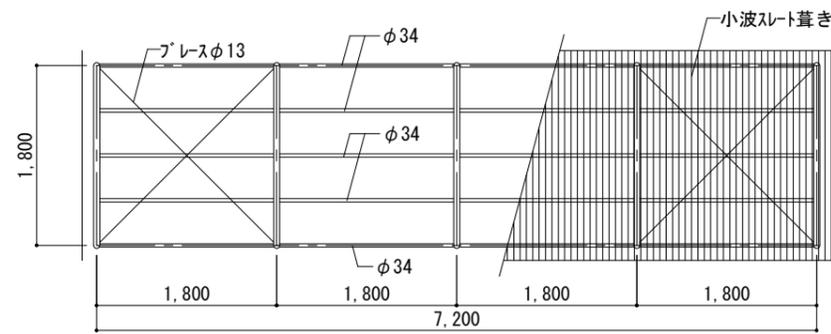


立面図 S: 1/50

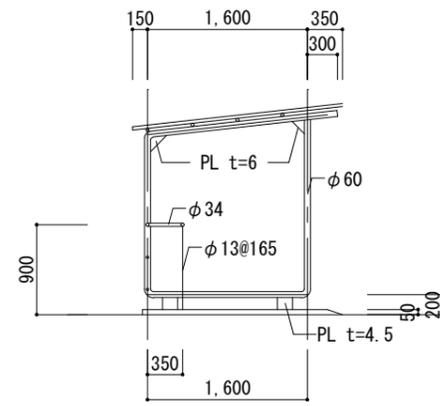


断面図 S: 1/50

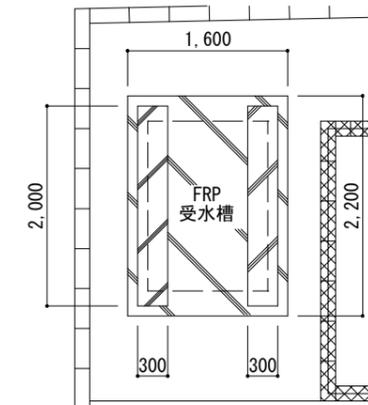
ポンプ室



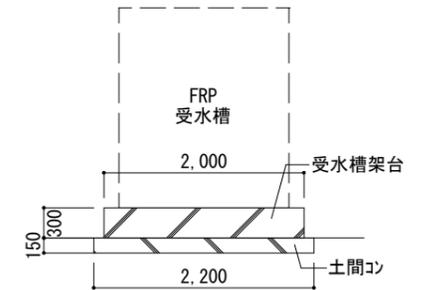
屋根伏図 S: 1/50



断面図 S: 1/50

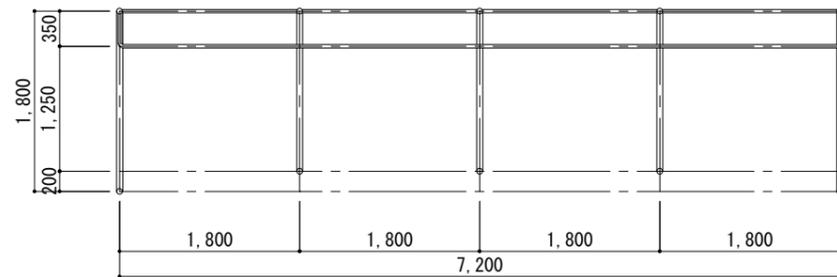


平面図 S: 1/50

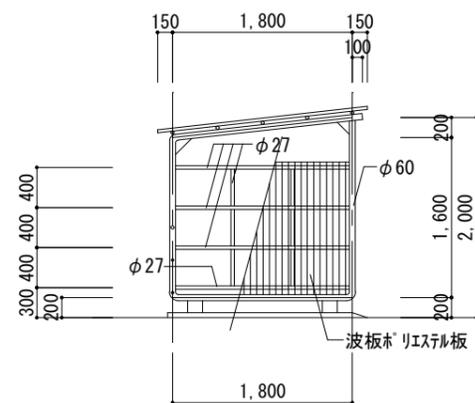


立面図 S: 1/50

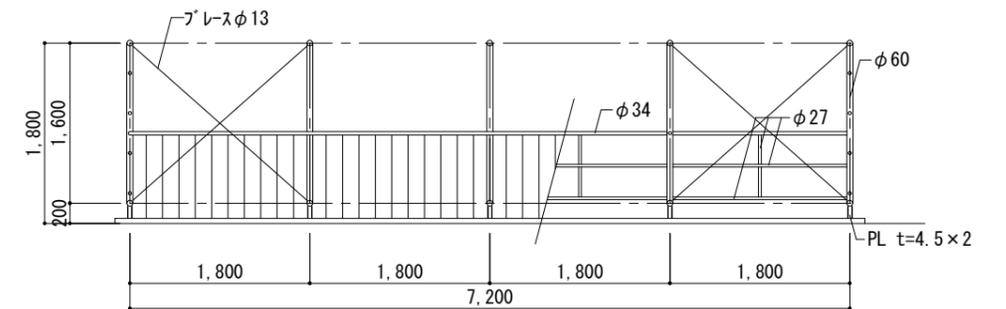
受水槽架台



平面図 S: 1/50

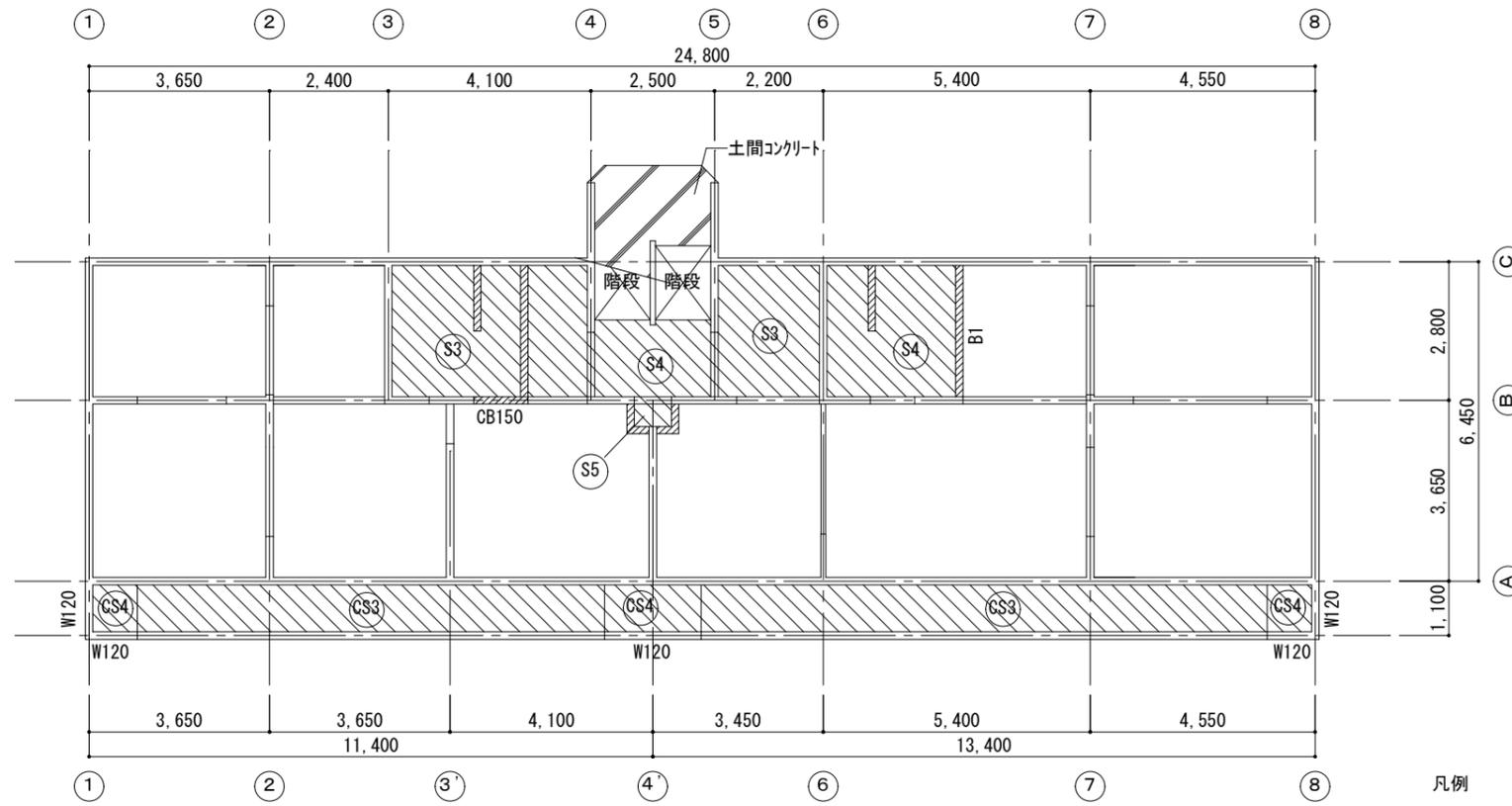


立面図 S: 1/50



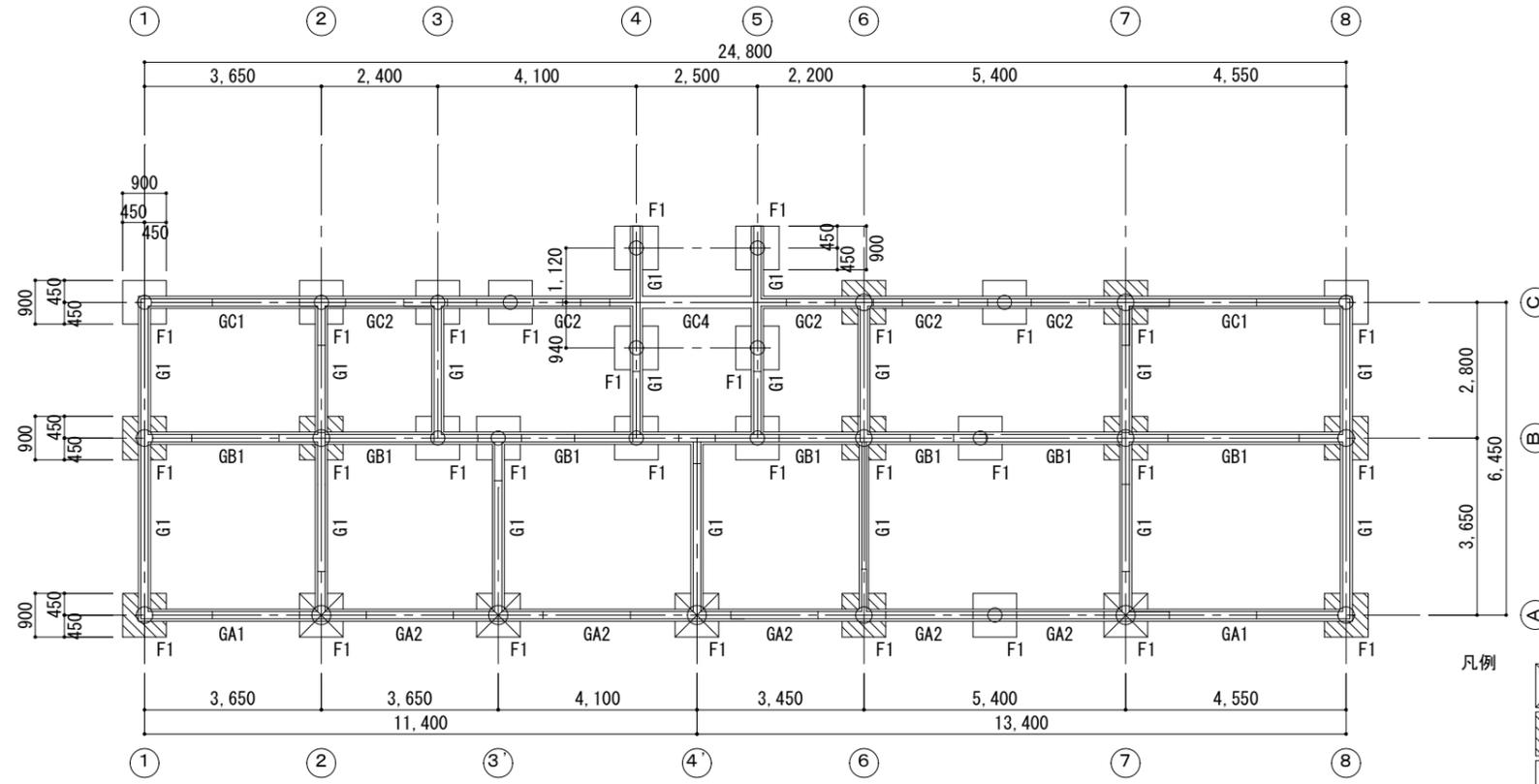
軸組図 S: 1/50

自転車置場



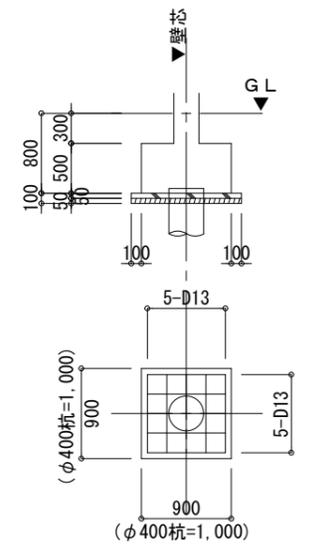
1階床伏図 S: 1/100

凡例
 RCスラブ部
 CB壁 (特記無き限り t=100とする)
 特記無き限り RC壁厚: W=180とする

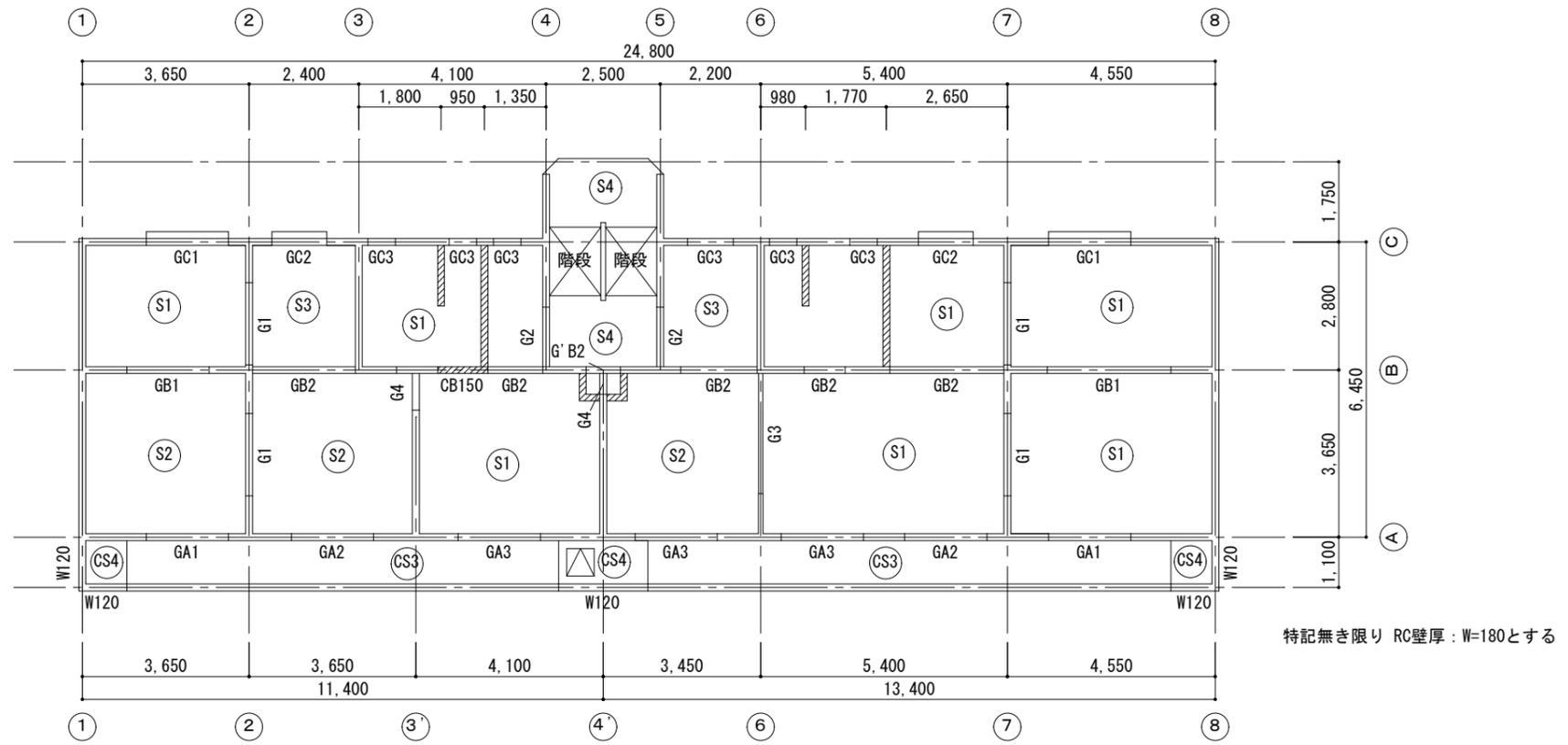


基礎伏図 S: 1/100

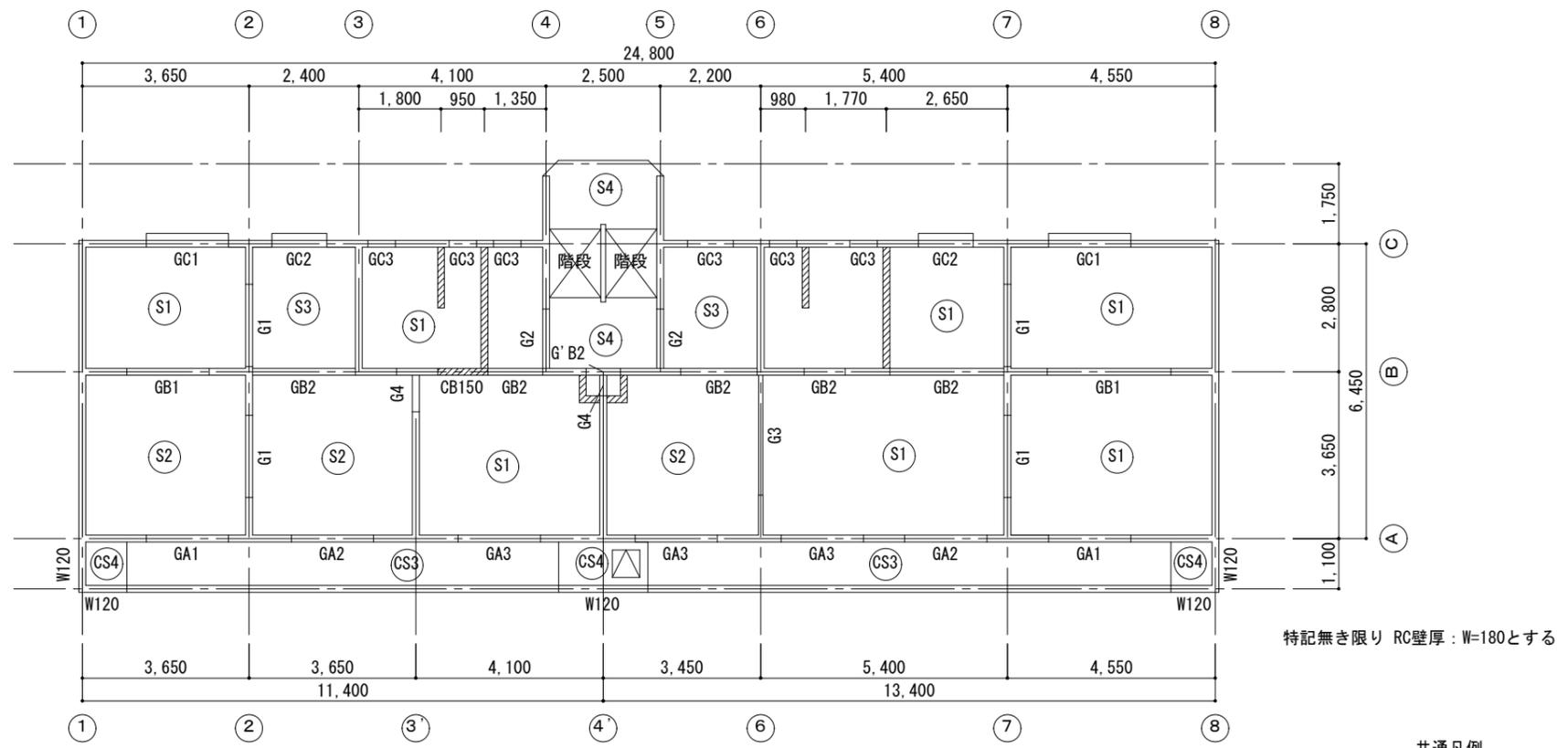
凡例
 PC杭: φ400 L=19,000 (下杭: 10,000 上杭: 9,000)
 PC杭: φ350 L=19,000 (下杭: 10,000 上杭: 9,000)
 PC杭: φ300 L=19,000 (下杭: 10,000 上杭: 9,000)
 試験杭: φ350 (2本) 本杭に使用
 L=21,000 (下杭: 10,000 上杭: 11,000)



F1 基礎詳細図 S: 1/50

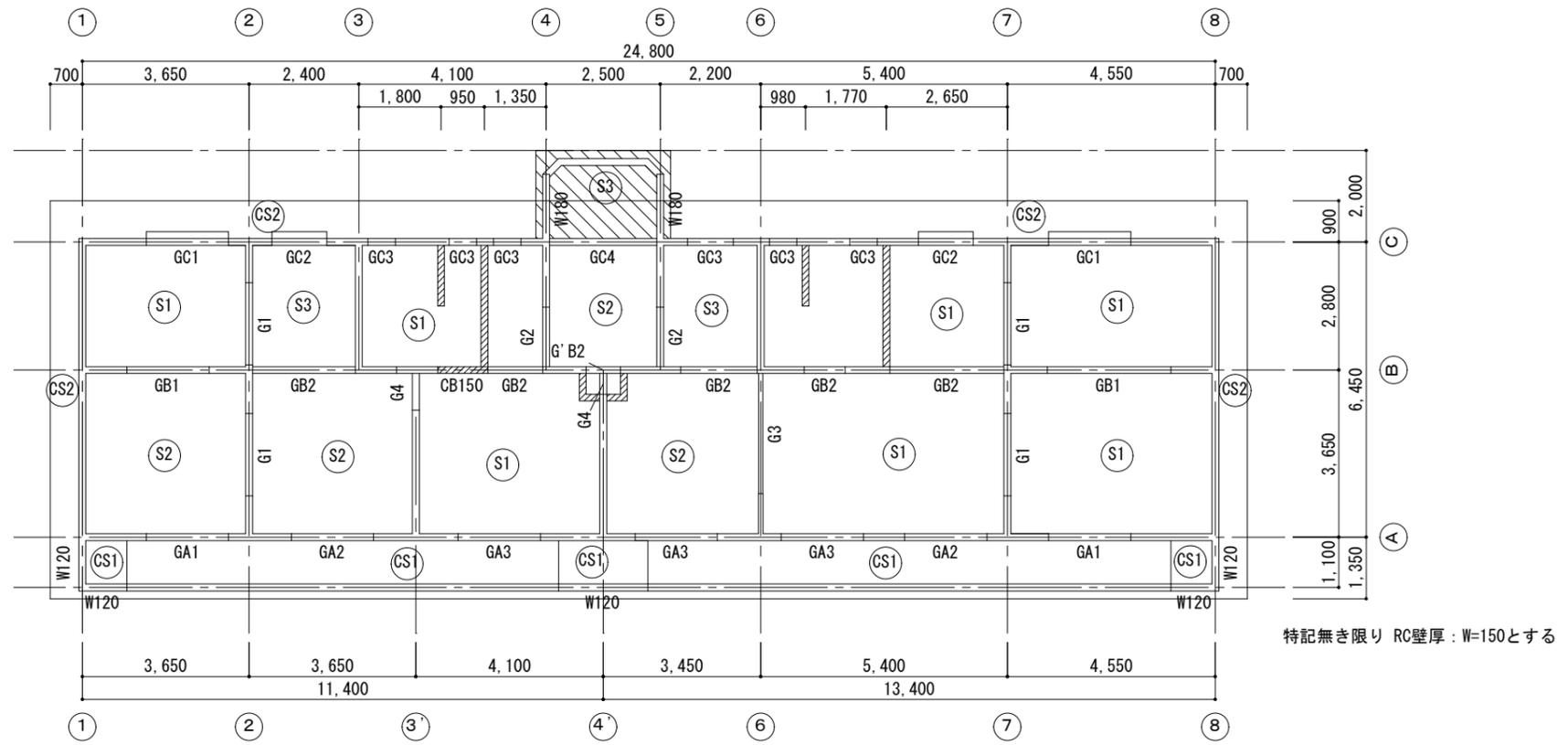


特記無き限り RC壁厚: W=180とする

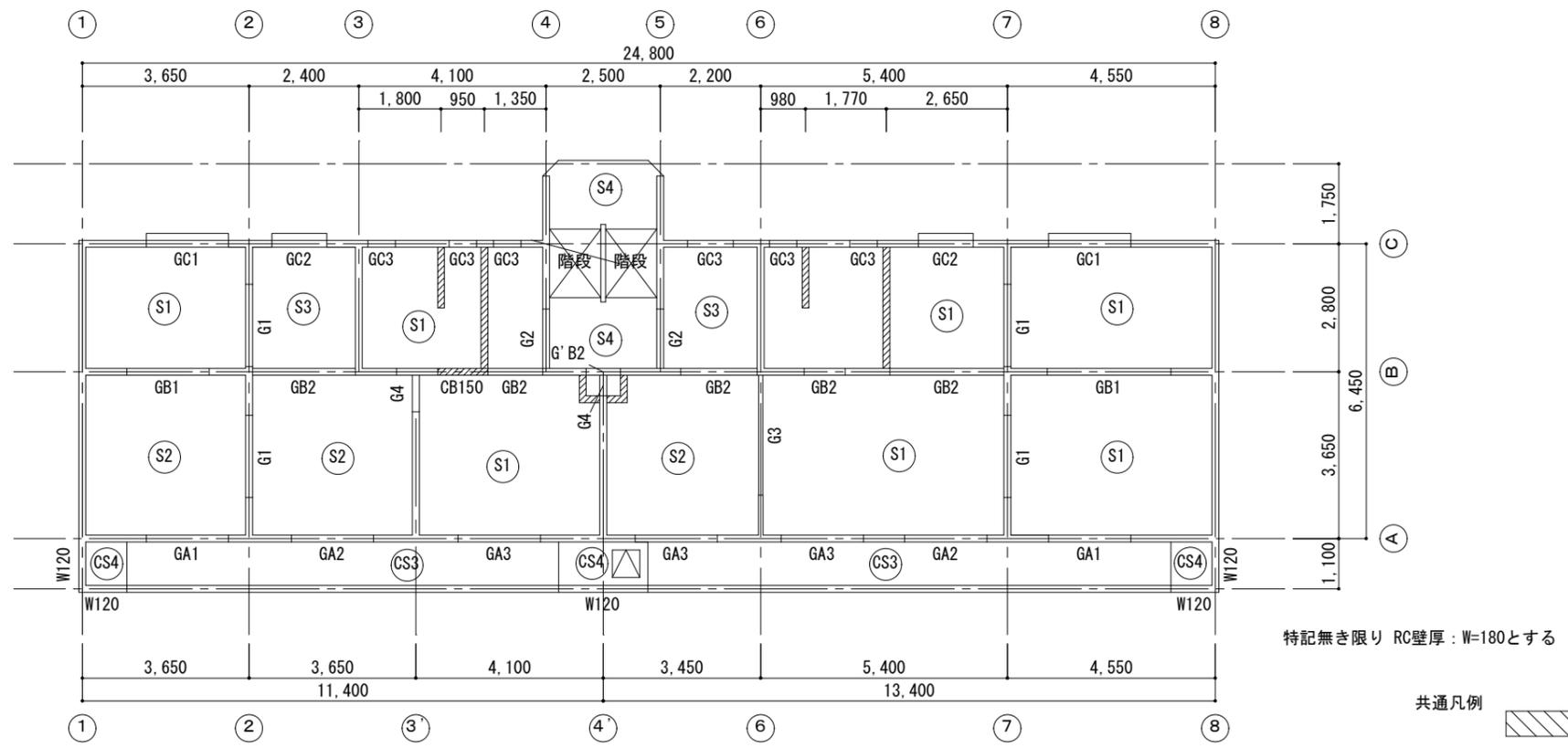


特記無き限り RC壁厚: W=180とする

共通凡例 CB壁 (特記無き限り t=100とする)



R階梁伏図 S: 1/100



4階梁伏図 S: 1/100

共通凡例

- RCスラブ部
- CB壁 (特記無き限り t=100とする)

階	符号	GA1			GA2		GA3	GB1			GB2、G' B2		GC1			GC2	GC3	GC4	G1			G2			G3			G4			参考
		位置	外端	中央	内端	端部	中央	全断面	外端	中央	内端	全断面	外端	中央	内端	全断面	全断面	全断面	外端	中央	内端	外端	中央	内端	外端	中央	内端	外端	中央	内端	
R	形状																													全断面	
	上端筋	2-D13			2-D13		2-D13	2-D13			2-D13	2-D13			2-D13	2-D13	2-D13	2-D13			2-D13			2-D13			2-D13				
	下端筋	2-D13			2-D13		2-D13	2-D13			2-D13	2-D13			2-D13	2-D13	2-D13	2-D13			2-D13			2-D13			2-D13				
	S.T.P	□-D10 @200			□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200			□-D10 @200	□-D10 @200			□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200			□-D10 @200			□-D10 @200			□-D10 @200				
4	形状																														
	上端筋	4-D13	2-D13		2-D13		2-D13	4-D13	2-D13		2-D13	2-D13			2-D13	2-D13		2-D13			2-D13		4-D13	4-D13	4-D13		4-D13	2-D13			
	下端筋	4-D13	2-D13		2-D13		2-D13	2-D13	2-D13		2-D13	2-D13			2-D13	2-D13		2-D13			2-D13		2-D13	4-D13	4-D13		4-D13	2-D13			
	S.T.P	□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200			□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200			□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200			
3	形状																														
	上端筋	4-D16		2-D16	2-D16		2-D16	4-D16	2-D16		2-D16	2-D16			2-D16	2-D16		2-D16			2-D16	4-D16		4-D16	4-D16	4-D16	4-D16	2-D16			
	下端筋	4-D16		2-D16	2-D16		2-D16	2-D16	2-D16		2-D16	2-D16			2-D16	2-D16		2-D16			2-D16	4-D16		2-D16	4-D16	4-D16	4-D16	4-D16	2-D16		
	S.T.P	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200			□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200			□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200							
2	形状																														
	上端筋	4-D16		2-D16	4-D16		2-D16	4-D16	2-D16		2-D16	4-D16	2-D16		2-D16	2-D16		4-D19			2-D19	2-D19	4-D19		4-D22		4-D19	2-D19			
	下端筋	4-D16		2-D16	2-D16		2-D16	4-D16	2-D16		2-D16	4-D16	2-D16		2-D16	2-D16		4-D19			2-D19	2-D19	4-D19		4-D22		4-D19	2-D19			
	S.T.P	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200			□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200			□-D10 @200	□-D10 @200		□-D10 @200							
1	形状																														
	上端筋	3-D16		3-D16	3-D16			3-D16				3-D16			3-D16			3-D16											2-D13		
	下端筋	5-D16		3-D16	3-D16			3-D16				5-D16			3-D16			3-D16											2-D13		
	S.T.P	□-D10 @200		□-D10 @200	□-D10 @200			□-D10 @200				□-D10 @200			□-D10 @200			□-D10 @200											□-D10 @200		

全体共通特記事項
腹筋：D10

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

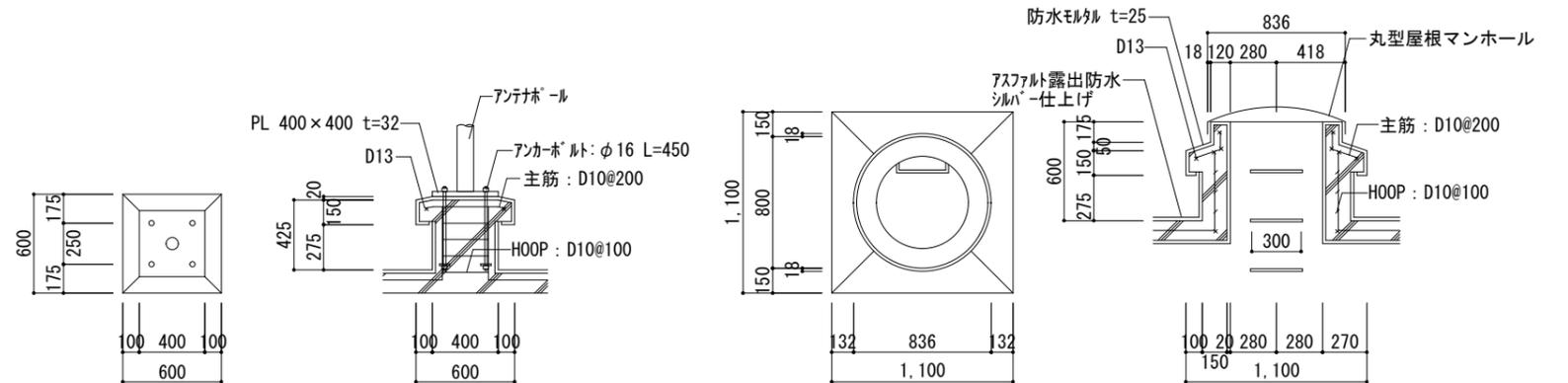
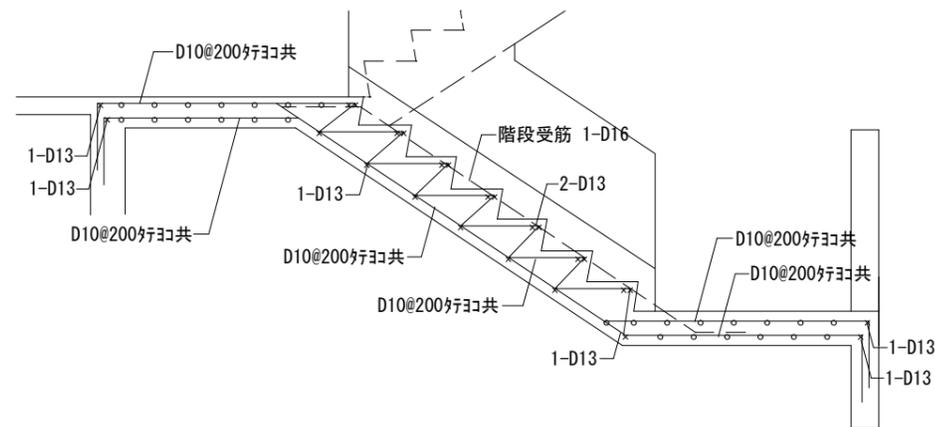
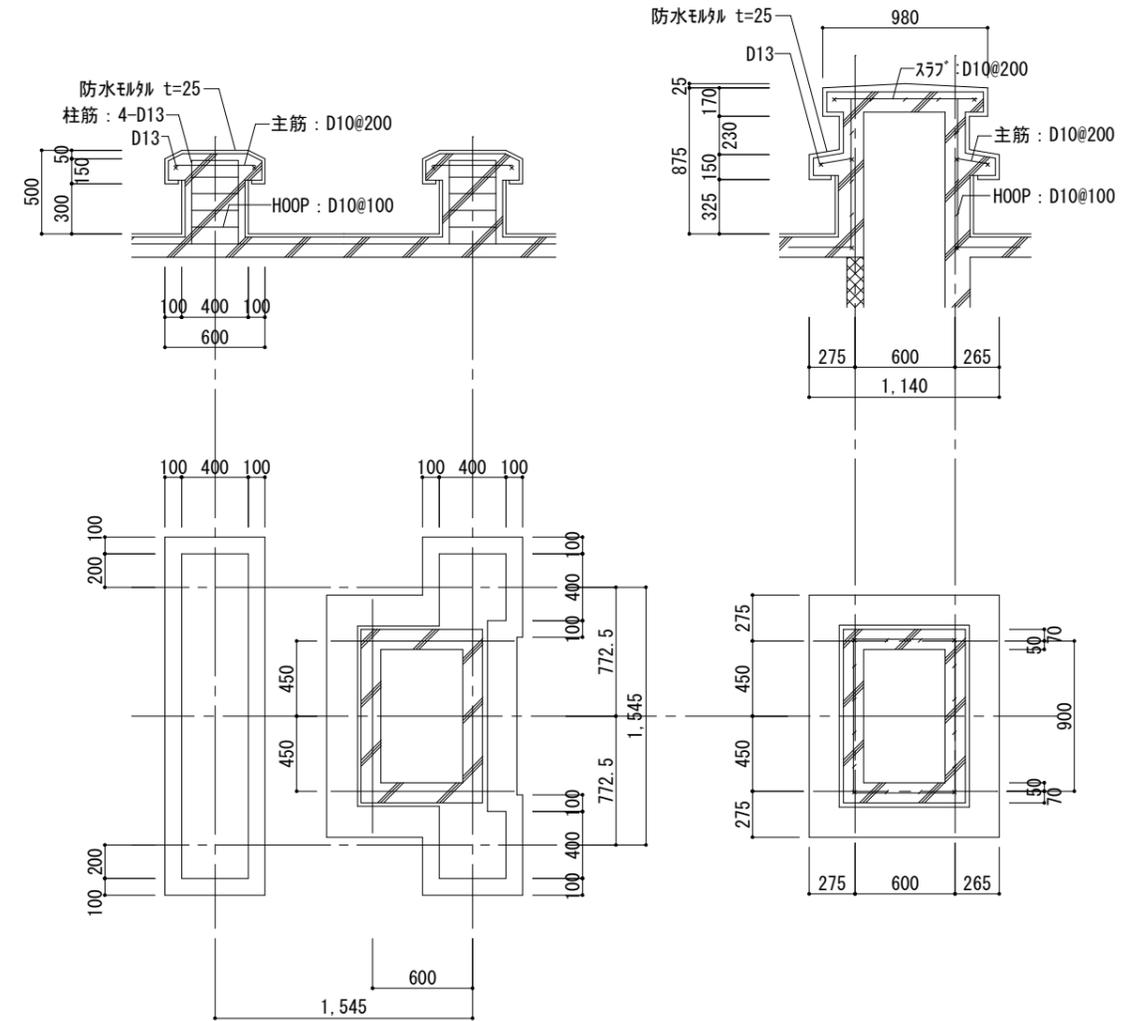
一級建築士 第177266号
伊藤 公智

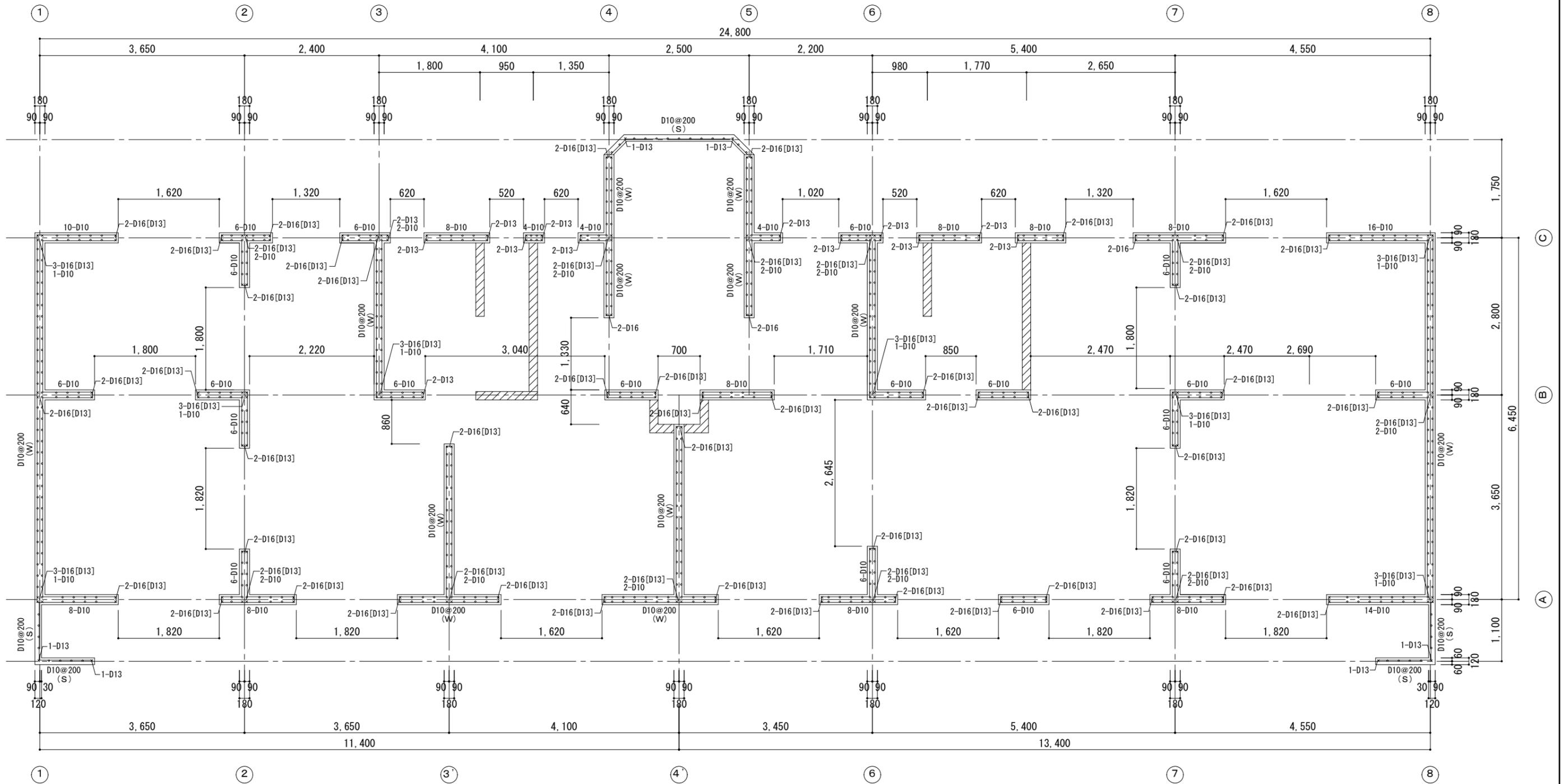
原図：A 2

旧裁判所官舎解体工事

梁リスト

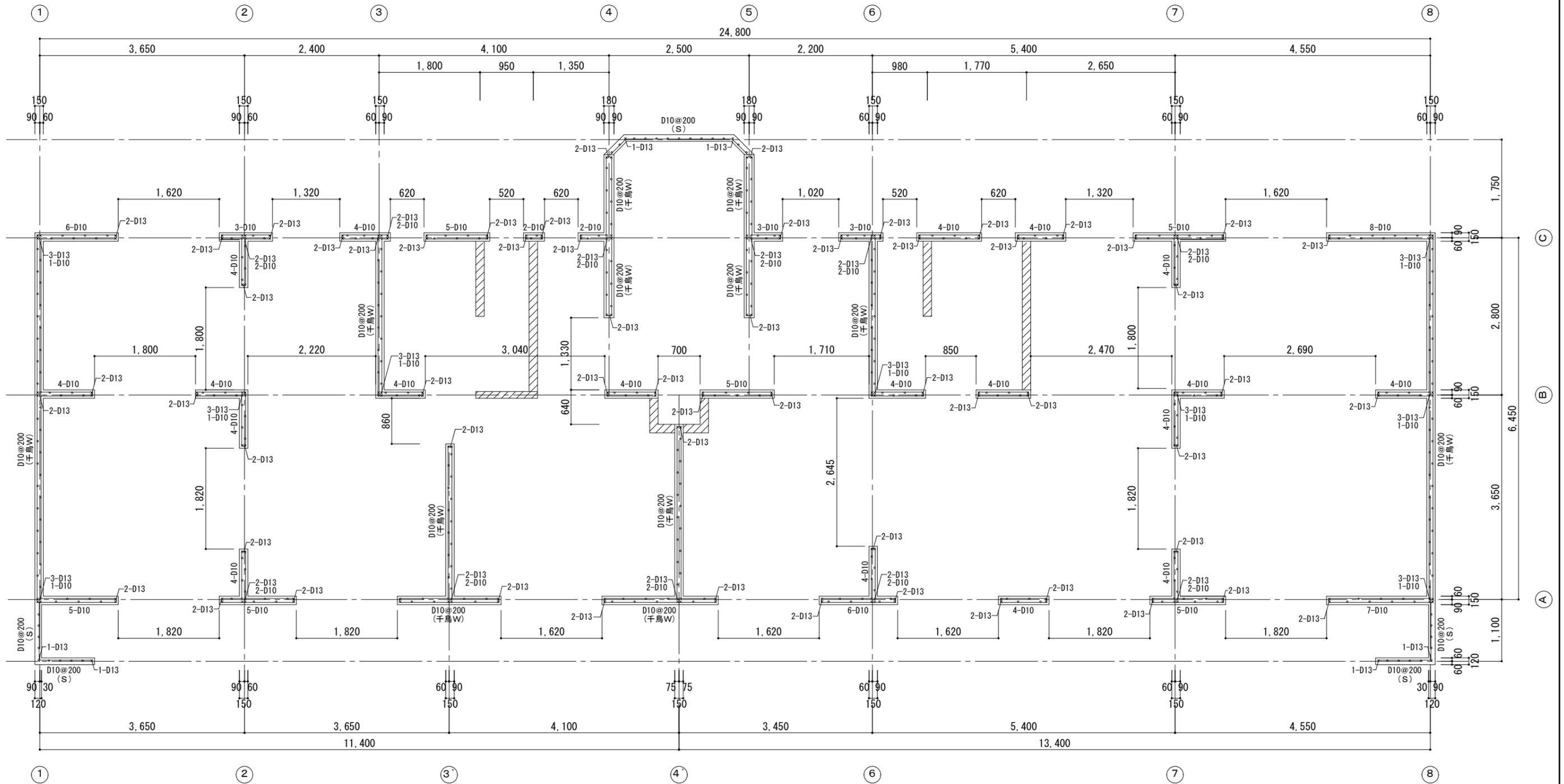
スラブリスト							
符号	板厚	位置	主筋 (短辺方向)		主筋 (長辺方向)		備考
			端部	中央	端部	中央	
S1	120	上端部	D10@200	(D10@400)	D10@250	(D10@500)	○内は屋根のみ配筋
		下端部	D10@400	D10@200	D10@500	D10@250	
S2	120	上端部	D10@200	(D10@400)	D10@200	(D10@400)	○内は屋根のみ配筋
		下端部	D10@400	D10@200	D10@400	D10@200	
S3	120	上端部	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	
		下端部	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	
S4	150	上端部	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	
		下端部	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	
S5	120	上端部	D13@200	D13@200	D13@200	D13@200	
		下端部	D10@200	D10@200	D10@200	D10@200	
CS1	150	上端部	D13@150	D13@150	D10@250	D10@250	
		下端部	D10@300	D10@300	D10@250	D10@250	
CS2	150	上端部	D10・D13@200	D10・D13@200	D10@250	D10@250	
		下端部	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	
CS3	基:150	上端部	D10・D13@200	D10・D13@200	D10@250	D10@250	
	先:100	下端部	D10@200	D10@200	D10@250	D10@250	
CS4	基:150	上端部	D13@150	D13@150	D10@250	D10@250	
	先:100	下端部	D10@300	D10@300	D10@250	D10@250	





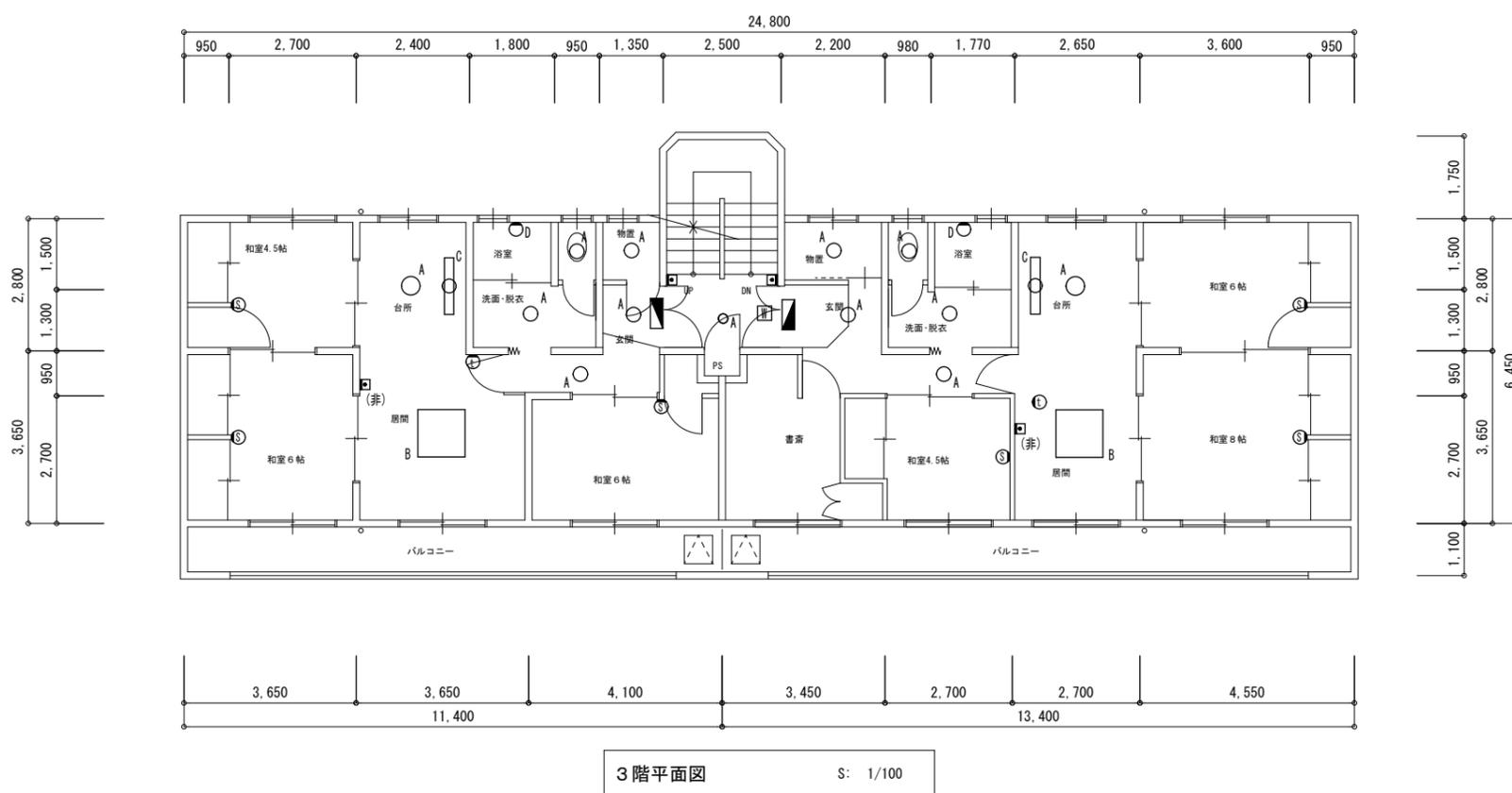
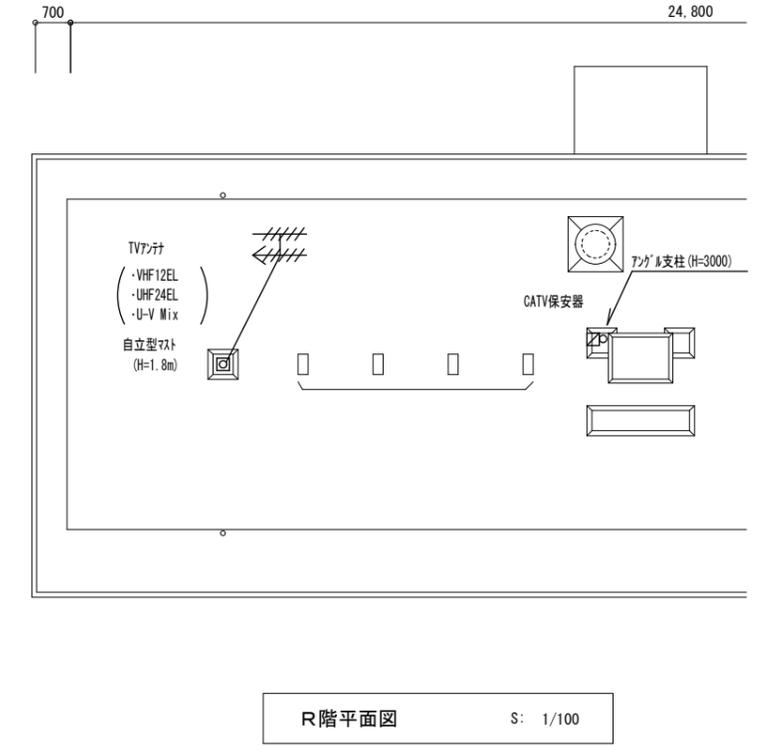
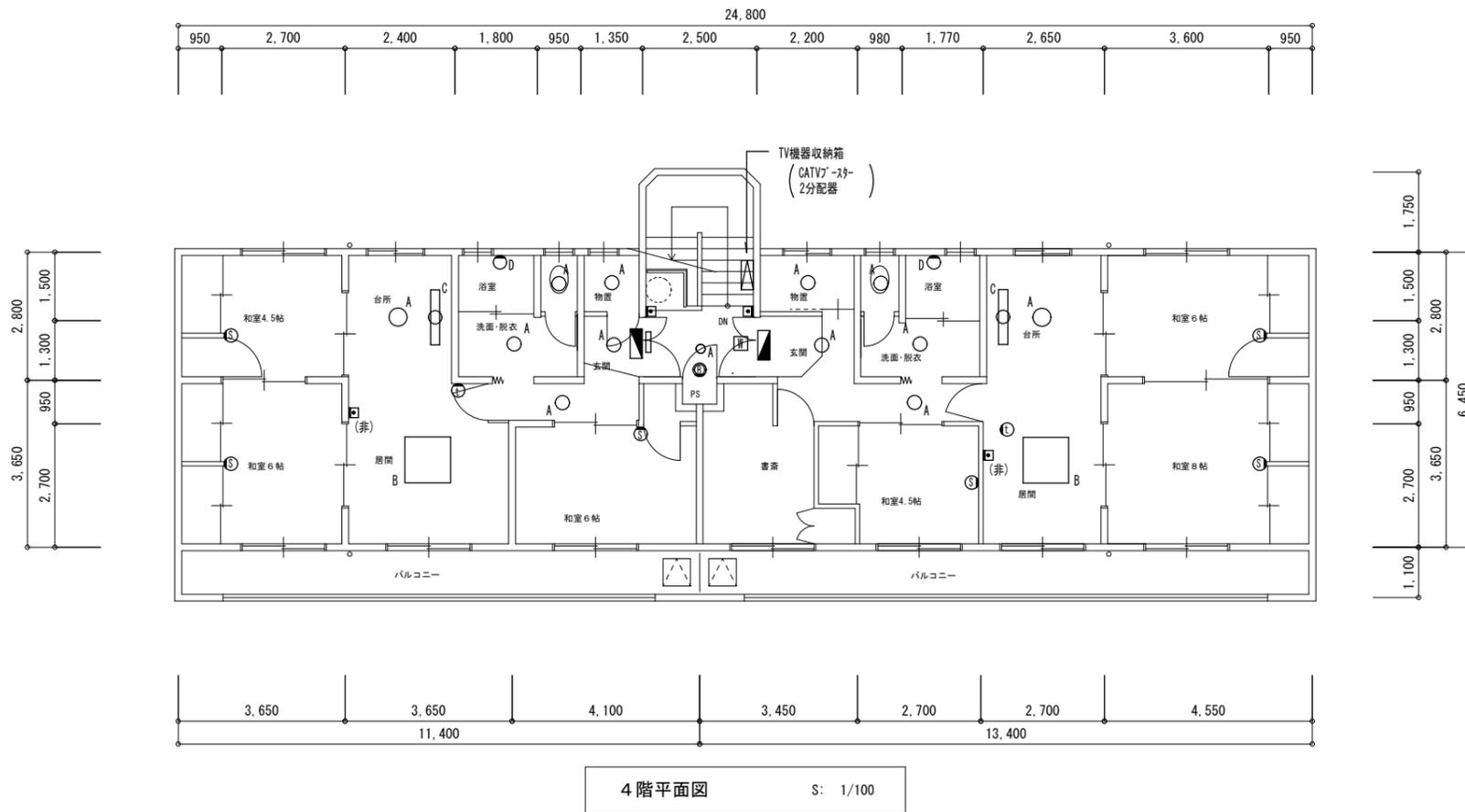
1 ~ 3 階壁配筋図 S: 1/50

- 共通事項
- 1) 横筋 1階 : D10@200(W) 2、3階 : D10@250(W)
 - 2) C B : 配筋 D10@400(S) タテヨコ共
 - 3) []内は3階の配筋を示す
 - 4) 壁厚120 : 配筋 D10@200(S) タテヨコ共
 - 5) 階段手摺壁(壁厚70) : 配筋 D10@200(S) タテヨコ共
 - 6) D16以上は圧接
 - 7) 巾止め筋 1階 : D10@600 2、3階 : D10@750



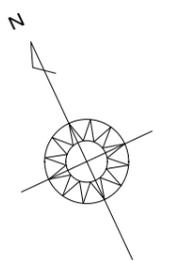
4階壁配筋図 S: 1/50

- 共通事項
- 1) 横筋はD10@200(千鳥W)とする
 - 2) C B : 配筋 D10@400(S) タテヨコ共
 - 3) 壁厚120 : 配筋 D10@200(S) タテヨコ共
 - 4) 階段手摺壁(壁厚70) : 配筋 D10@200(S) タテヨコ共
 - 5) D16以上は圧接
 - 6) 巾止め筋 : D10@600



- A: シンクライト
- B: FL20Wx4 (直付)
- C: FL20Wx1 (棚下灯)
- D: フォット灯
- E: フォット灯 (WP)
- 分電盤
- WHM
- Ⓢ: 煙感知器 (壁付)
- Ⓛ: インターホム
- Ⓜ: 押入れ付
- Ⓜ: 非常ベル押入 (非)

※ 配線及び配管は可能な限り分別し、処分とする。

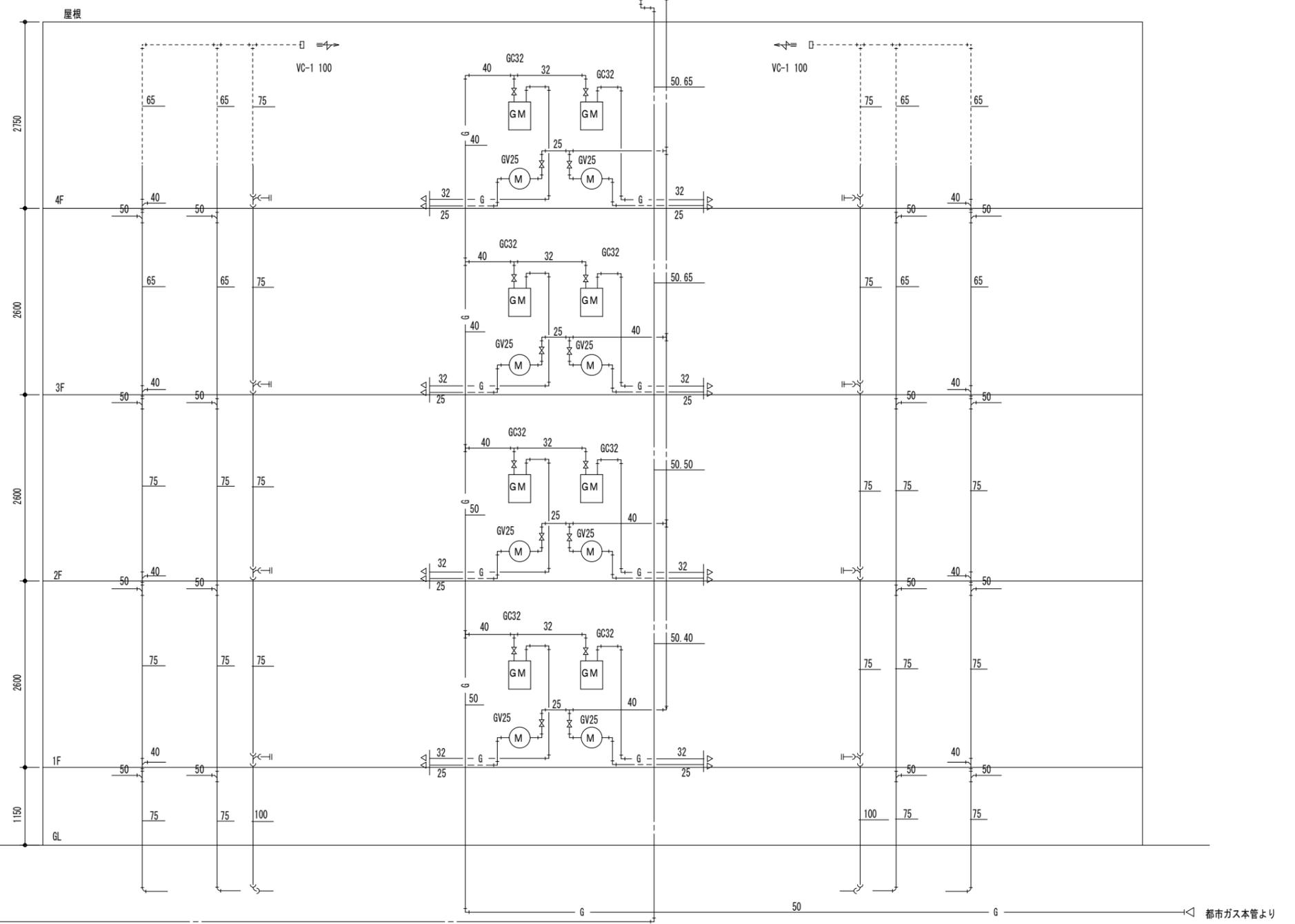
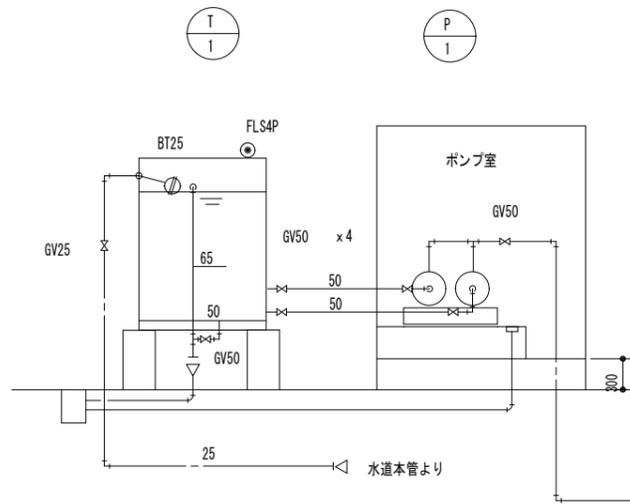


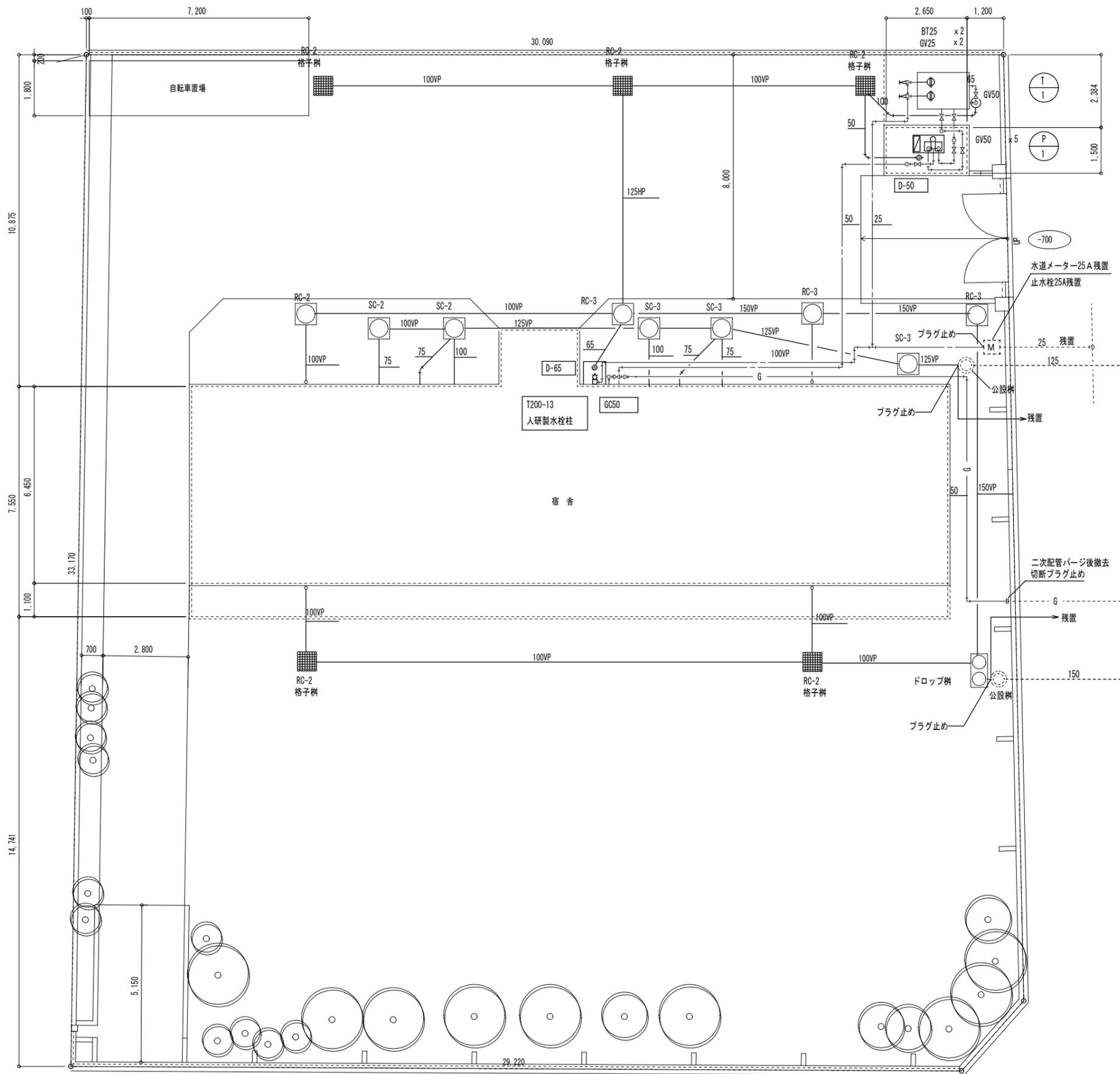
凡例

給水管	——	塩ビライニング鋼管
污水管	——C——	排水鉄管
雑排水管	——	配管用炭素鋼管 (白)
通気管	-----	硬質塩化ビニル管
屋外排水管	——	硬質塩化ビニル管
屋外排水管	——	ヒューム管
ガス管	—— G ——	都市ガス供給業者規定

撤去工事区分

- ・機器及び露出配管の撤去は、機械設備工事とし、建物に付随する配管の撤去は建築解体工事とする。
- ・図面の記載なき機器・露出配管の撤去も、機械設備工事として処理の事。





撤去機器表

記号	名称	仕様	能力	台
T-1	受水槽	FRP製 単板	容量 3.0m ³ 1500 x 1500 x 1500H	1
P-1	加圧給水ポンプ	40φ x 3φ6 x 65L/min x 20m x 0.75 kW x 2	制御盤付	1

撤去樹表

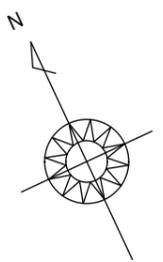
記号	樹仕様	蓋	数量	備考
RC-2	450 x 450 x 350H	格子蓋450□	1	
RC-2	450 x 450 x 470H	格子蓋450□	1	
RC-2	450 x 450 x 350H	格子蓋450□	1	
RC-2	450 x 450 x 350H	MHB450φ	1	
RC-3	600 x 600 x 550H	MHB500φ	1	
RC-3	600 x 600 x 620H	MHB500φ	1	
RC-3	600 x 600 x 690H	MHB500φ	1	
SC-2	450 x 450 x 350H	MHB450φ	1	
SC-2	450 x 450 x 370H	MHB450φ	1	
SC-3	600 x 600 x 440H	MHB500φ	1	
SC-3	600 x 600 x 470H	MHB500φ	1	
SC-3	600 x 600 x 560H	MHB500φ	1	
RC-2	450 x 450 x 350H	格子蓋450□	1	
RC-2	450 x 450 x 520H	格子蓋450□	1	
トラップ樹	600 x 1200 x 820H	MHB500φ x 2	1	

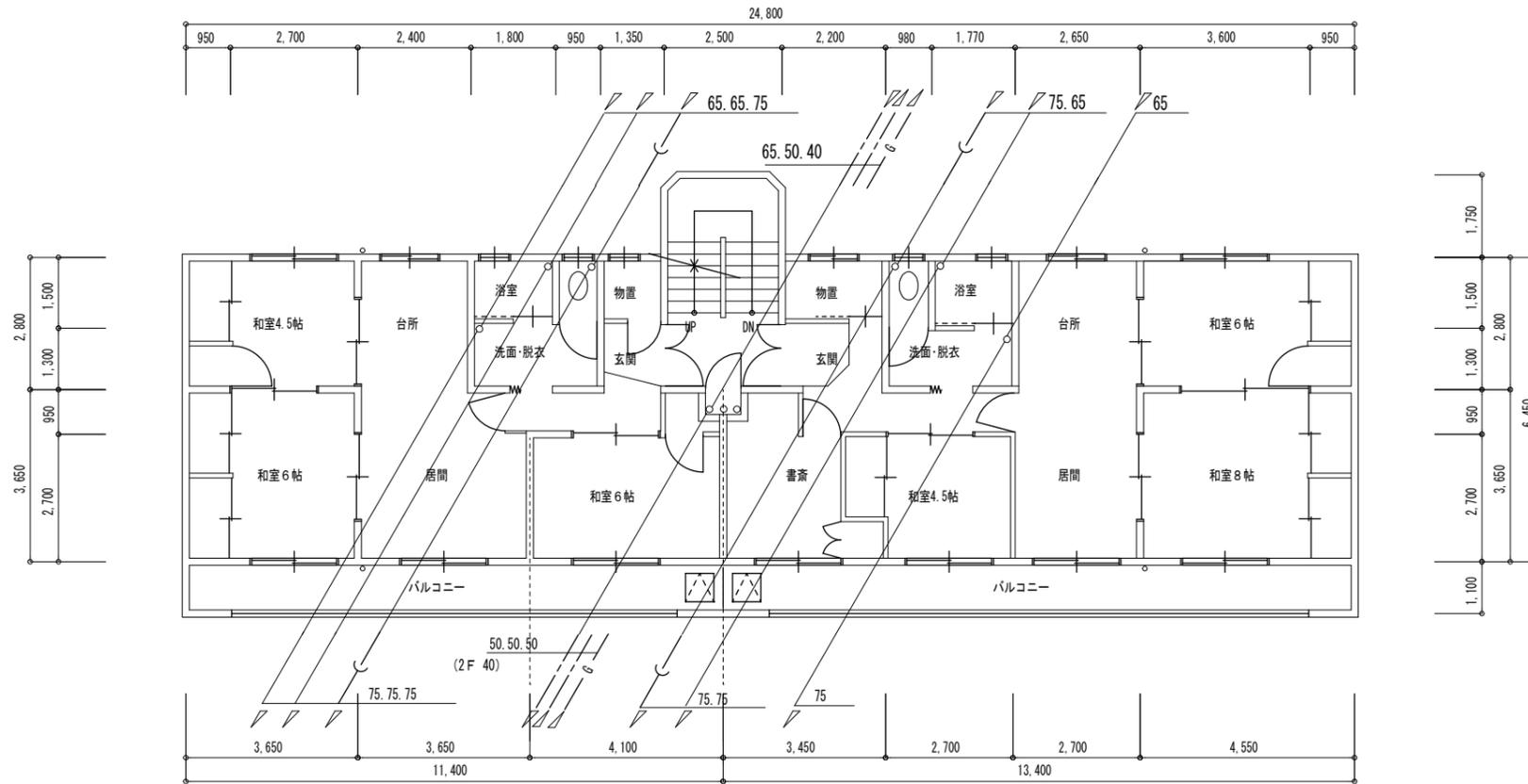
撤去工事区分

・機器及び配管の撤去は、機械設備工事とし、建物に付随する配管の撤去は建築解体工事とする。
 ・図面の記載なき機器・配管の撤去も、機械設備工事として処理の事。

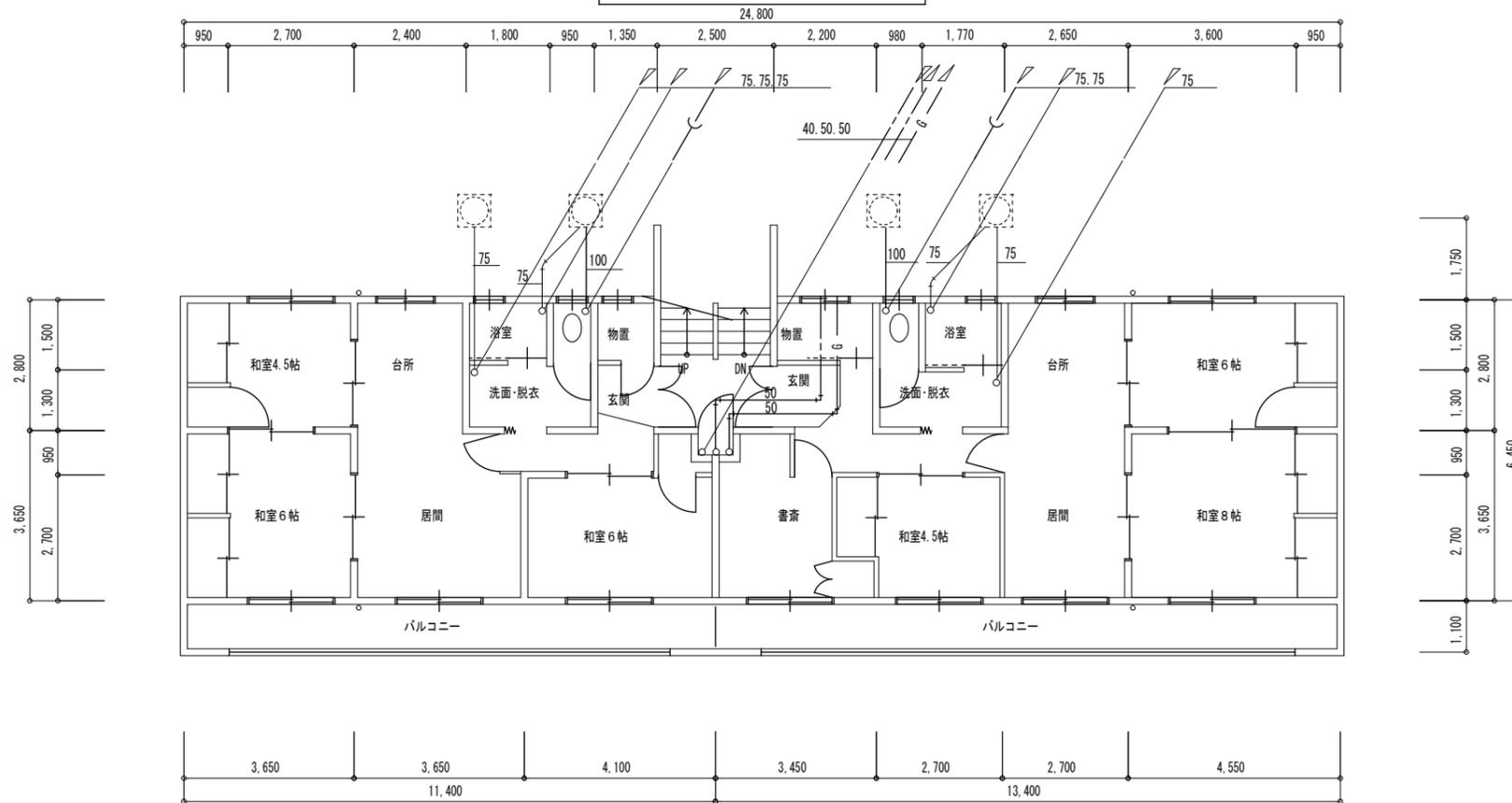
※都市ガス配管の撤去は供給業者の規定による。

配置図 S: 1/100



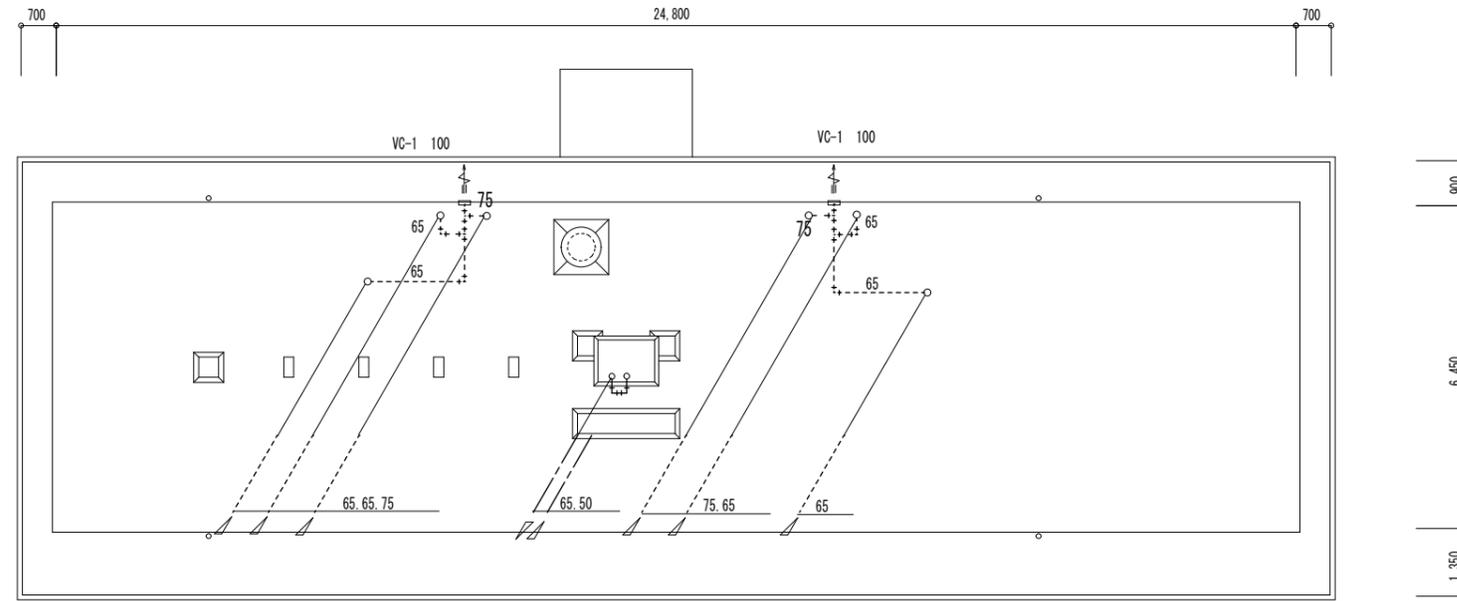


2、3階平面図 $s = 1/100$

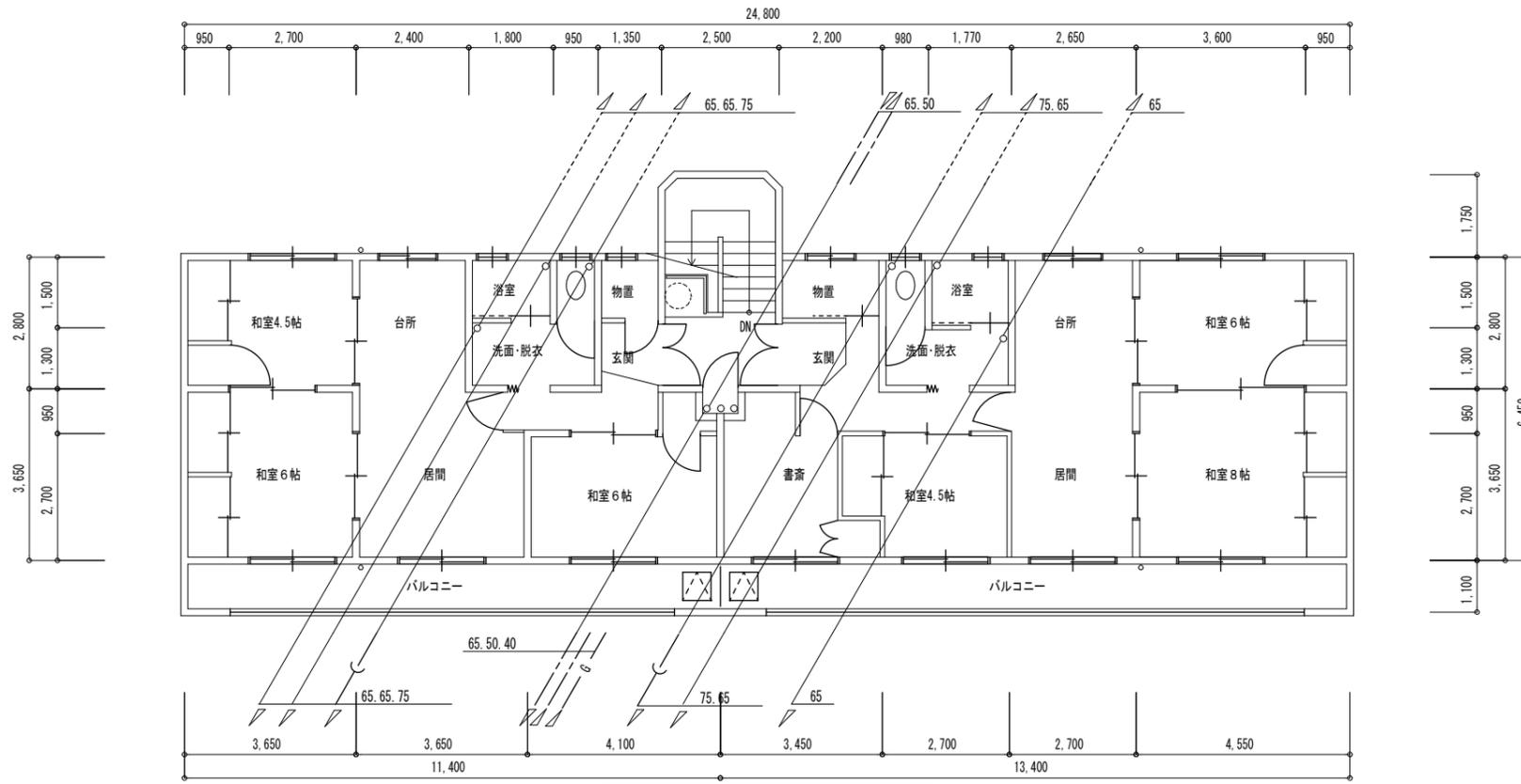


1階平面図 $s = 1/100$

撤去工事区分
 ・機器及び配管の撤去は、機械設備工事とし、建物に付随する配管の撤去は建築解体工事とする。
 ・図面の記載なき機器・配管の撤去も、機械設備工事として処理の事。

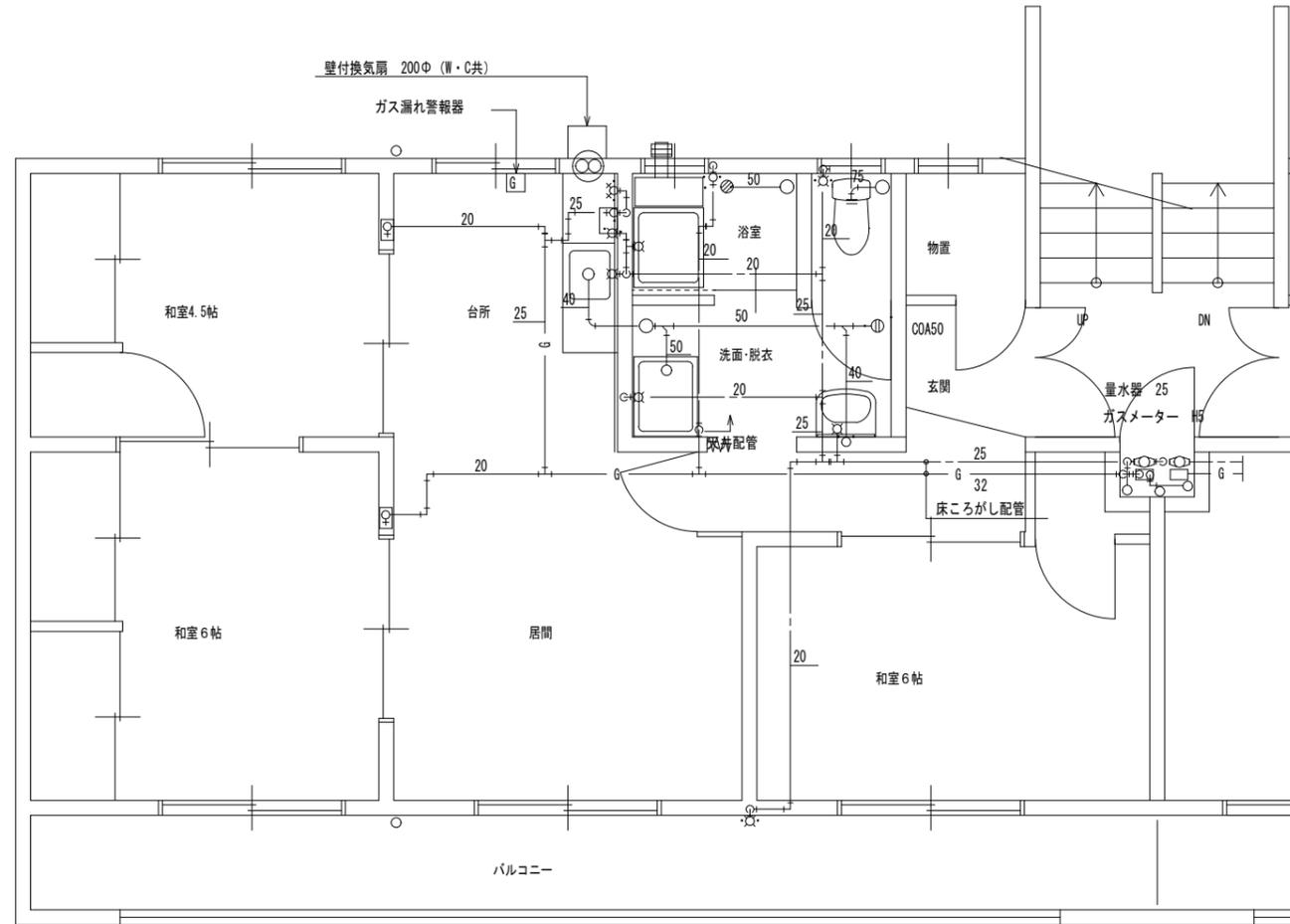


R階平面図 S = 1/100



4階平面図 S = 1/100

撤去工事区分
 ・機器及び配管の撤去は、機械設備工事とし、建物に付随する配管の撤去は建築解体工事とする。
 ・図面の記載なき機器・配管の撤去も、機械設備工事として処理の事。



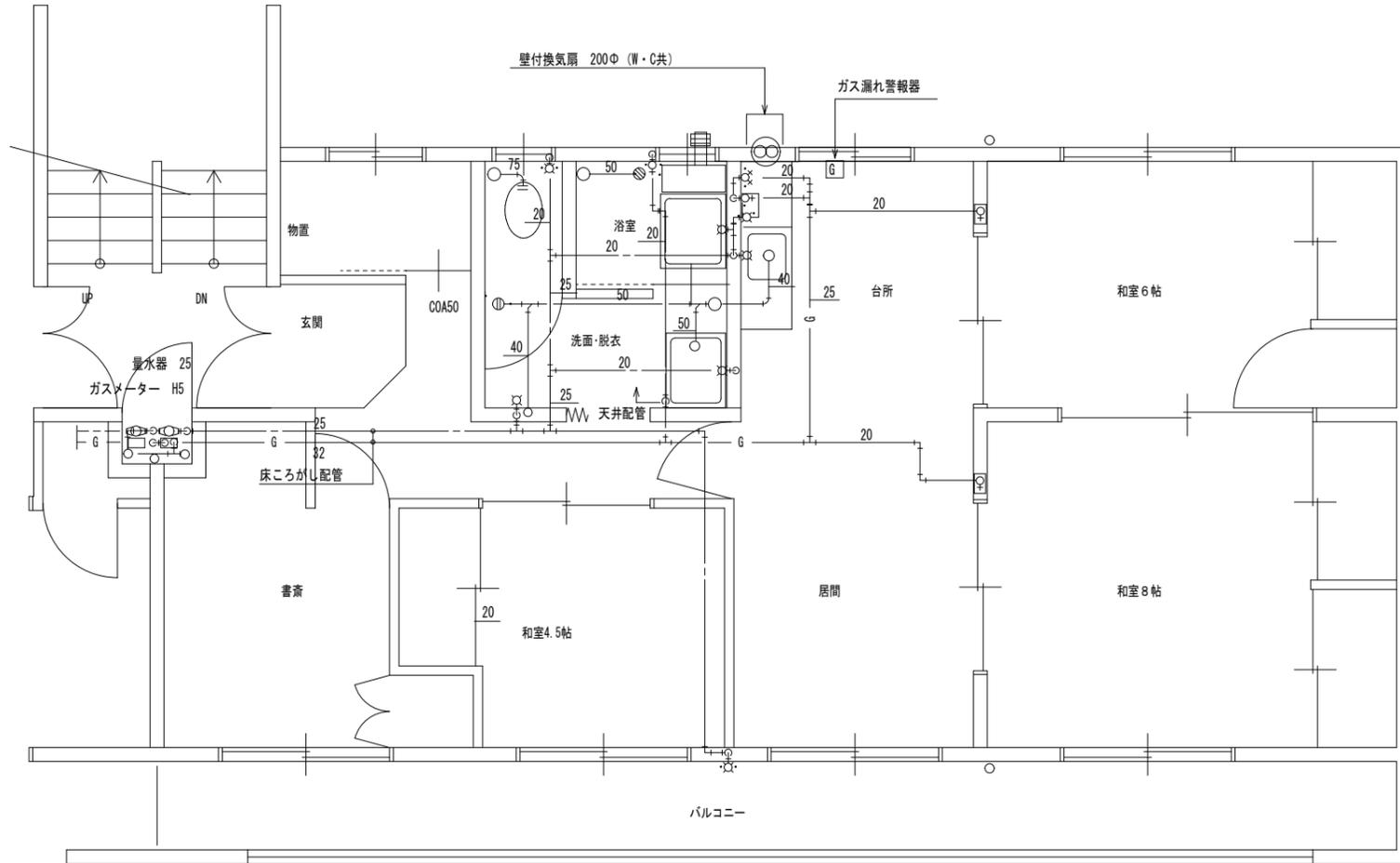
平面詳細図1 1/50

撤去器具表

洋風大便器	C14P	紙巻器	1
手洗い付ロータンク	S731		1
洗面化粧台	LD500DF		1
洗濯機パン	PW-20	800 x 640	1
ホースカーン	T2G-13		1
万能ホーム水栓	T200	13	1
浴槽	FRP製	800 x 700 x 650H	1
流し台		1100 x 550 x 800H	1
ガス台		700 x 550 x 640H	1
吊戸棚		1200 x 400 x 820H	1
水切棚	SUS製	1200 x 220 x 150H	1
自在水栓	T30AR13		2
バランス釜	RBF-11N		1
ガス湯沸器	PH4号2FB		1
双口ガスコック			1
単口ガスコック			1
アングル止水栓	T4A		1
座敷コック			2
タオル掛け	L-600		2

撤去工事区分

- ・機器及び配管の撤去は、機械設備工事とし、建物に付随する配管の撤去は建築解体工事とする。
- ・図面の記載なき機器・配管の撤去も、機械設備工事として処理の事。



撤去器具表

洋風大便器	C14P	紙巻器	1
手洗い付ロータンク	S731		1
洗面化粧台	LD500DF		1
洗濯機パン	PW-20	800 x 640	1
ホースカラン	T26-13		1
万能ホーム水栓	T200	13	1
浴槽	FRP製	800 x 700 x 650H	1
流し台	1100 x 550 x 800H		1
ガス台	700 x 550 x 640H		1
吊戸棚	1200 x 400 x 820H		1
水切棚	SUS製	1200 x 220 x 150H	1
自在水栓	T30AR13		2
バランス釜	RBF-11N		1
ガス湯沸器	PH4号2FB		1
双口ガスコック			1
単口ガスコック			1
アングル止水栓	T4A		1
座敷コック			2
タオル掛け	L=600		2

平面詳細図2 1/50

撤去工事区分

- ・機器及び配管の撤去は、機械設備工事とし、建物に付随する配管の撤去は建築解体工事とする。
- ・図面の記載なき機器・配管の撤去も、機械設備工事として処理の事。